

市報

ひがしまつしま

HIGASHIMATSUSHIMA

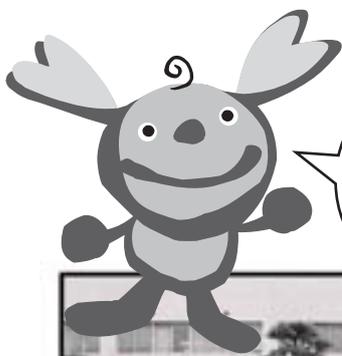
これからも東松島市を住み良い街に

祝 東松島市 5周年記念



2010
11
NO.68

- 特集 東松島市合併検証 …P2
- 読書の楽しみを広げよう！2010年国民読書年 …P10



合併の効果
を検証して
みよう！

特集

東松島市合併検証

恵



愛



東松島市誕生から5年

想



快



合併によって
どう変わったの？
私たちの暮らし

志



東松島市に
なると、どんな
変化があった
のかしら？

感



応



七つの心でまちづくり

平成17年4月1日に東松島市が誕生して5年余が経過しました。
合併・市制施行以降、「東松島市総合計画」に基づき、本市が目指す将来の姿を「心輝き自然輝く東松島」と定め、市民の力と各分野を「7つの心」で表現して、将来像の実現に向けた各種施策の展開を進めています。
合併はまちづくりのための手段であり、それ自体が目的ではありませんが、地域にとって、行政の大きな転換点である市町村合併を検証し、将来のまちづくりと今後の市政運営に活かしていくことは大切な視点の一つです。
今月号では、合併後のまちづくりを検証し、将来に向けた東松島市のまちづくりを市民のみなさまといっしょに考えてまいります。

人件費などの節減額 5年間で約9億5千万円

合併は最大の行政改革

1

組織の統一と 改革の推進

合併以降、東松島市は強力に行政改革を推進し、人件費をはじめとする大幅な経費節減を進めてきました。

首長などの特別職は合併前

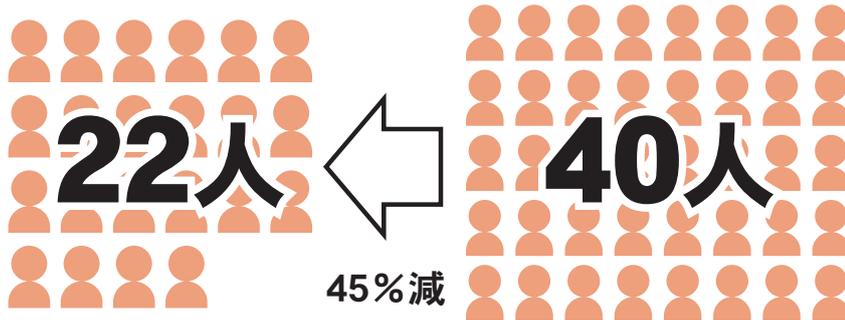
市長・副市長 教育長など



合併後(現在)

合併前

議会議員



合併後(現在)

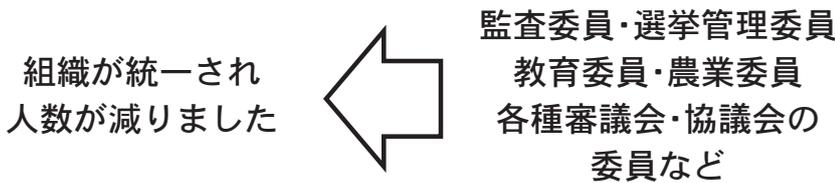
合併前

の6人から2人に減少したことに加え、議会議員は合併前の旧町合算40人から現在では45%減の22人となっています。また、合併に伴う組織の統一により、各種委員や審議会などの人員も減りました。

市職員については、管理部門の統合や事務事業の見直し

などにより、合併時、平成17年4月1日の時点における合計人数の379人から、平成22年には344人体制となり、5年間で35人減員しています。人員を削減する一方で、旧町時代には県が担っていた生活保護事業などを担当する「社会福祉事務所」を市役所内に設置す

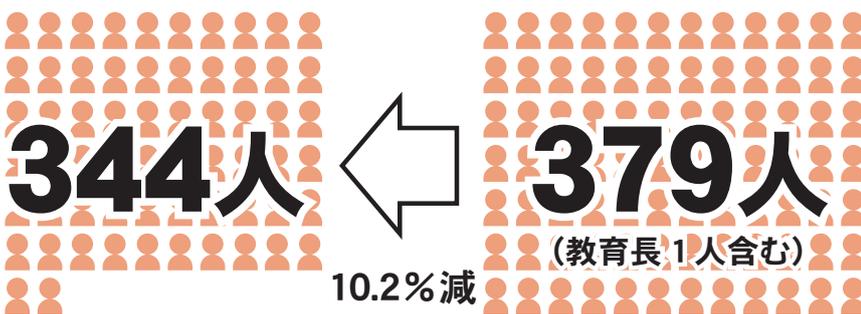
各種委員



合併後(現在)

合併時

職員



るなど、市民に身近な分野での充実を図っています。

さらに、世界的な景気の悪化や民間給与の引き下げなどを反映し、職員給料や期末・勤勉手当も削減しており、合併時から5カ年の総額で人件費などの節減額は約9億5千万円に達します。

安全で安心な
防災体制の充実

2

北部連続地震からの復興と 耐震・防災体制を整備

学校耐震化に 合併特例債

宮城県北部連続地震で被災した本市にとって、災害からの復興と今後の防災への備えは重点分野のひとつです。

特に学校耐震化は、早期の整備が必要です。その費用には、行政改革などにより生み出された一般財源とともに、合併した自治体のみ認められる「合併特例債」を活用しています。

平成19年度に完了した矢本一中の校舎整備費は約17億円に達するなど、多額の費用を



矢本第一中学校の改築(総事業費約17億円)

大規模事業は、合併自治体のみ認められる特例債を活用しています

総事業費約31億2,800万円

● 市の負担額(概算) 約7億4,700万円

東松島市が合併しなかった場合の負担額 17億2,500万円

学校耐震化事業などにおける合併効果

伴う耐震改修費用の市負担が大幅に軽くなりました。小・中学校の耐震化は今後も整備を進め、あと3力年で全学校が完了する予定です。

防災対策を 加速的に充実

東松島市総合計画では、4つの重点分野のひとつに防災対策を掲げています。

災害への備えは「自助・共助・公助」の3つの分野それぞれにおいて強化が必要とされています。まず「公助」の分野では、学校耐震や排水対策などを重点的に進めているほか、合併前は財源難で配備が遅れていた防災行政無線戸別受信機の原則全戸配備の実現、屋外放送無線塔の4基新設整備、

消防団ポンプ積載車
— 一台約600万円の消防車を
9台配備強化



津波避難誘導看板165基の配置など、情報伝達手段の充実に努めています。

「共助」の分野では、地域のみなさんの理解と協力により、市内全地域に自主防災組織体制が編成されました。また、防災備蓄倉庫の地域への配備や消防団小型ポンプ積載車を合併前の26台から35台に大幅強化するなど、地域防災力の整備を図っています。

さらに、防災計画の広報や防災マップの戸別配布などを行い「自助」の促進に努めるなど、東松島市全体で防災力のアップを強力に進めています。



津波避難誘導看板の配置



防災備蓄倉庫を市内8地域に配備

※合併特例債…合併自治体のみ認められる有利な地方債。元利償還の7割を国が交付税として措置する制度。

旧町時代からの 懸案事項を効率的な 財源活用で実現

快適で住みよい
暮らし



大規模な排水対策 事業の実施

本市は沿岸部に位置し、地表標高が低いいため、昔から豪雨や台風、高潮などによって住宅が浸水する被害が幾度となく発生してきました。このような災害に対する防災機能を強化するためには、排水路や水門、大規模揚排水ポンプなどを総合的に整備する必要がありますが、巨額の財源を伴うことから、旧町時代には、

大規模な排水対策事業はなかなか実現に至らない状況が続いていました。しかし、市制施行以来、懸案であった排水対策事業が矢本地区、大塚地区、西余景地区で着手され、来年度には赤井地区でも事業が始まる予定になっています。これまでに着手した排水対策事業の事業費だけで約7億円、今後の整備計画費を加えるとさらに多額の財源が必要で、排水対策事業については、合併自治体だけに認められる合併特例債を活用しています。



西余景地区排水対策事業



矢本地区排水対策事業

着実に進む 都市基盤整備

合併特例債を活用した事業としては、ほかに市道の改修や駅前広場の建設など、都市基盤の整備を中心に活用しています。合併特例債は、市が



市道上河戸・下浦線の整備



赤井駅前広場の環境整備

借り入れた事業費のうち70%を地方交付税として、後年度に国が補助する制度です。このように非常に有利な特例債ですが、返済が必要な債務も発生しますので、財政バランスをとり、私たちの子孫に過重な負担をかけないように、計画的に整備を進めています。

新たな公共交通 「らくらく号」

本市の懸案事項のひとつとして、公共交通の問題があります。市内は、公共交通の空白地帯が広がっています。また高齢化の進行により、移動が不自由な方が増加しつつあることから、地域にふさわしい新たな公共交通機関の設置が望まれていました。そこで、平成21年度から予約型乗合タクシー「らくらく号」の試行運行を開始しています。現在、利用状況は好調で、利用者は延べ3万人を越えています。



予約型乗合タクシー「らくらく号」
らくらく号は、戸口から戸口まで乗車できる市内の新しい公共交通機関

市民生活に密着した 新たな行政サービスの展開

子育て支援 の充実

子育て支援関連施策については、合併以降、行革で生み出した財源を投入して、特に充実を図っています。
一例を挙げますと、乳幼児医療費の助成制度は、合併時



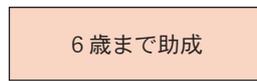
の6歳まで無償から、今年度から小学校2年生まで無償に拡大しました。また、平成19年度からファミリーサポート制度を新設し、相互協力による子育て支援体制を推進しているほか、市立保育所については、土曜日15時までの延長保育と一時保育を全保育所に拡大しています。

乳幼児医療費を助成拡大

旧矢本町
0 3歳 6歳



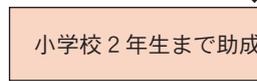
旧鳴瀬町
0 6歳



東松島市(平成17~21年)
0 6歳



東松島市(平成22年)
0 8歳



検診の充実

合併前と比較して大幅にメニューを拡大しました。
ほかに、母子(妊婦・乳児)検診を平成18年度以前の2回分補助から、今年度は受診回数(14回)分の補助を実施するなど、大幅な拡充を行っています。

さらに学童保育事業の土曜日開設も、一部実施から全施設実施に拡大しました。

福祉施策の 新たな展開

福祉施策としては、合併以前には、県石巻保健福祉事務所が担当していた「生活保護」に関する事業を市で取り扱い、身近な市役所窓口で相談・申請・指導援助などを実施しています。
また、高齢化が進む中で、平成19年度には「地域包括支援センター」を市社会福祉事務所内に新設し、高齢者の介護



介護予防教室の新設(脳活性化教室)



学童保育の土曜日拡大(写真は赤井南小)

予防支援事業を開始したほか、合併以降「特別養護老人ホームやもと赤井の里」、「ケアハウスはまなすの家」などの新規施設を設置した法人に助成を行い、施設の整備充実を図っています。
加えて、肺炎球菌ワクチンの予防接種や季節性・新型インフルエンザ予防接種への助成など、予防接種や検診関連のメニューについても、新規着手や事業の拡大に取り組み、市民の健康維持関連施策の充実を進めています。



はまなすの家



やもと赤井の里

「志」が実を結ぶ 産業の基盤づくり

地域の経済情勢が厳しさを増すなかで、産業基盤整備の重要性は高まっています。石巻青果市場は、交通至便な三陸道石巻港インターチェンジの隣接地に、今年1月にオープンしました。約6万2、000㎡の広大な敷地に、農産物の品質管理が徹底できる低温・冷蔵施設を備えた約1万4、000㎡の市場施設を有しています。市では、施設整備費用の一部に利子補給を行うなど支援しながら、安定的で品質の高い販売ルートの確保

産業振興 施策の展開



石巻青果市場

今年開場した石巻青果市場は、地域農産物活用の拠点。地場産品市などイベントにも活用されています



東松島カントリーエレベーター

を進めています。一次産業の振興についてはほかにも、ほ場整備や漁港整備事業を継続的に実施しているほか、JAいしのまきが実施したカントリーエレベーター整備事業への補助、のり乾燥貯蔵施設への助成など、産業の基盤整備を推進しています。



矢本パーキングエリアの「イートハウス」

観光の振興 雇用の確保

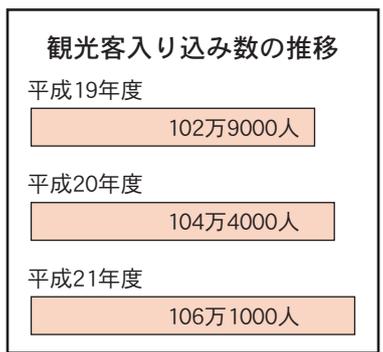
また、市商工会が実施する1割増(プレミアム)商品券事業への支援や、国の住宅エコポイント制度と連携した市独自の補助制度の創設、太陽光発電の補助制度実施など、他の施策とも連携し、商工業の強化育成を図っています。

本市の観光施策については、「かき祭り」「農業祭」の合同開催など、合併によるスケールメリットの活用や産直イベントなどの開催、さらには高速道路の通行料金割引制度の実施などにより、観光客入り込み数は年々増加しています。今後、増加した交流人口を宿泊者数の増加や食堂・レストランの売り上げアップなど、市内経済の発展に効果のある分野に波及させていくことが



スケールアップした東松島かき祭

また、企業誘致については、世界的な経済不況の影響から、大変厳しい状況が続いていますが、近年県内に進出してきた大手自動車および半導体関連企業などを対象とし、「企業立地推進員」制度の創設や広域連携による誘致推進など多様な取り組みを進めています。さらに、平成21年度に創設された国の緊急雇用対策をフル活用し、市内企業などと連携して、約100人の臨時雇用を実現させました。



心を合わせ支えあう 協働のまちづくりの推進

8自治協議会の 主な活動・行事など

市内8つの自治協議会はそれぞれ地域の特性に応じた活動を展開しています。

【矢本ひがしネットワークコミュニティ】
ひがし地区民まつり、地区のど自慢大会の開催や公園巡回パトロールの実施など「参加」から「参画」を目標に住みよい地域づくり事業に取り組んでいます。

【矢本西コミュニティ協議会】
あいさつロード、地区歴史探検学習、体験農園いきいきファームなどの事業実施のほか、「目安箱」を設置し、地域に密着した課題の解決に努めています。

【大曲まちづくり協議会】
ボランティアの森植樹、大曲健康まつり、ふれあい農園の開催のほか、親子ふれあい広場や夏休み子ども塾などの子育て支援事業を充実しています。

【赤井地区自治協議会】
赤井ふれあい朝市、オール赤井まつりの開催のほか、安心・安全パトロール、定川クリーン作戦、夏休み子供学習塾など、地域課題を解決する事業を実施しています。

【大塩コミュニティ協議会】
防災マップの作成、ごみ分別講習会など、地域課題の解決に取り組んでいるほか、大塩地区新春夢かたり、やもとふれあいはしご酒ラリーなど地域のふれあい・結束を高める事業を実施しています。

【小野地域まちづくり協議会】
高齢者健康づくり教室、不法投棄防止パトロール、鳴瀬カルタ大会の開催などのほか、西福田地区センターの住民による自主改修工事を実施し、地域の自治活動を推進しています。

【野蒜まちづくり協議会】
のびる市民まつり、巡回寺子屋野蒜塾、市民サロンなどを定期的に開催しているほか、新たに東名運河のライトアップなど地域の財産を活用する事業に取り組んでいます。

【宮戸コミュニティ推進協議会】
奥松島防犯パトロール隊、ごみ分別講習会の実施などのほか、新宮戸八景の選定やウォーキングなど、世界に誇れる美しい自然環境を次世代に残しつつ、観光の発展に役立てる取組を進めています。

支えあう まちづくり

東松島市は、市総合計画の基本理念に基づき、協働のまちづくりを推進しています。

平成21年度には、「東松島市まちづくり基本条例」を施行し、「協働によるまちづくりの推進」や「地域自治組織の設置」などを市の基本方針として条例で定めました。

単に理念だけでなく具体的な行動としても協働を推進しています。地域の課題の解決に向けて、13億円の基金を積み立て、その果実(利子)運用による「地域まちづくり交付金」制度を新設し、市民のアイデアと工夫を基に活動を行う団体および地域自治組織に活動を交付しています。

また、これまでの公民館制度から、自主運営を基本とする



矢本東

ひがし地区民まつり



矢本西



大曲

ボランティアの森



赤井



大塩

ごみ分別講習会



小野



野蒜

東名運河ライトアップ



宮戸

る「市民センター方式」に移行し、市民活動や地域の生涯学習活動に関する業務を地域の自治組織に委ねています。この市内8カ所の市民センター

職員は、自治組織が採用し、主に運営しています。運営費用は市が指定管理者制度で支出するほか、コミュニティビジネスなどによる収

入は自治協議会の収入となり、活動費に充当できます。地域まちづくり交付金と合わせ、住民ニーズに沿った柔軟な事業実施が可能となりました。

あいさつロード

オール赤井まつり

高齢者健康づくり

新宮戸八景を選定

行財政
基盤の強化

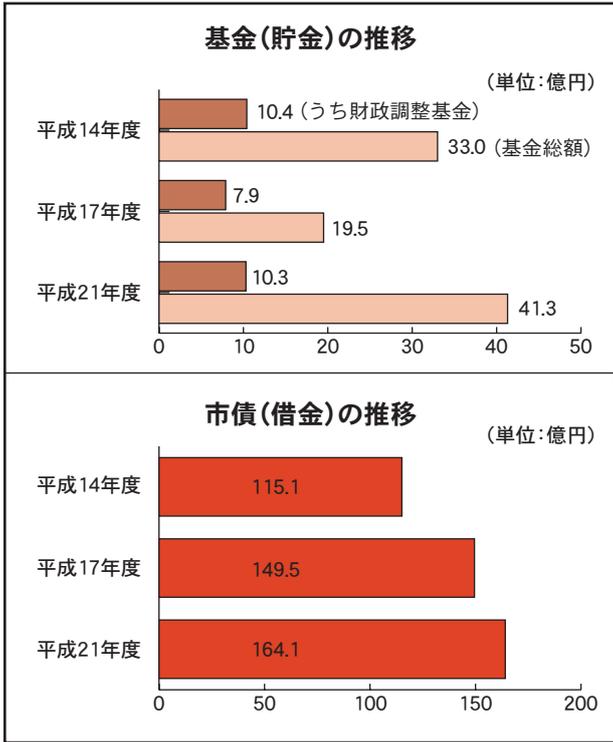
7

地域主権社会に対応した
行財政基盤の確立

市町村合併と
財政的な効果

一般に市町村の合併については、①地域主権社会への対応、②少子高齢化社会への対応、③広域的な行政需要の増加、④構造改革の推進への対応などに効果的で、自治体の規模・能力を充実する「手段」のひとつとされています。また、合併特例債の活用や、基金を造成する自治体への財政支援など国からの財政援助も行われています。

本市の財政状況の推移については、平成15年宮城県北部連続地震の被害により、学校・



道路などの公共施設の復旧や災害ごみの処理などに巨額の費用負担を要したことから、市の貯金である財政調整基金(一般会計)は平成14年度決算時の約10億円(旧町合算)から、平成17年度末で7億円台まで低下していました。

しかし、合併以降は、行財政改革を推進し、平成21年度決算時には、地震以前に近い水準の約10億円まで回復しています。また、財政調整基金以外の奨学資金貸付基金や防災基金などの目的基金を合わせた基金総額は、平成14年度決算時の約33億円から、平成17年度は約19億円まで減少していましたが、平成21年度決算で

は、約41億円に積み増しすることができました。

一方で、市の借金である市債の残高は、地震被害前の平成14年度決算時で約115億円(旧町合算)でしたが、平成17年度は約149億円、平成21年度は約164億円と年々増加しています。

市債の増加分は、小中学校の耐震補強工事など「合併特例債」が中心で、返済時には国から財政支援がありますが、今後は後年度に過重な負担を強いることのないよう、市債発行額を抑制していく方針です。

公立深谷病院の
民営化

本市では、合併年の平成17年度に東松島市行政改革大綱を策定。地域のさまざまな力を結集し、民間でできることは民間で、行政が果たすべき役割は行政が責任をもって遂行することを基本に、行財政改革推進に取り組んでいます。

なかでも、公立病院の時代に約55億円の債務を抱え、医師の確保も困難な状況となった旧深谷病院については、多くの課題を克服し、平成19年に民間に経営を委譲することができました。経営委譲後は、

民間医療法人の尽力と関係者の協力により安定的に経営が行われ、現在では旧深谷病院と同規模の病床数を有する「石巻ロイヤル病院」として、多くの市民が利用しています。ほかにも、指定管理者制度による公共施設の民間管理や計画的な市職員の定数削減等を実施し、財政基盤の安定化を推進しています。

持続的なサービスの
維持・向上に向けて

これまで、市政施行以来5年間の合併の効果について、検証してきました。

施設の整備、財政基盤の強化、経費節減などに注目は集中しがちですが、本当の意味で、「合併」が市民、自治体ともに効果的な成果をあげていくためには、目指す将来像を効率的に達成していく持続的な取組が必要になります。

将来にわたって、私たちの子孫が、安心して安定的に生活できるまち。あらゆる人々の心や想いを大切にしたいまち。「心輝き自然輝く東松島」の実現に向けた取り組みは、これからも続きます。

■問 企画政策課企画政策班
☎内線1231



読書の楽しみを広げよう！ 2010年国民読書年

読書離れで日本人の「言語力」が低下

国民の読書離れ、活字離れが増加

近年、国民の読書離れ、活字離れが指摘されています。テレビやゲームなどの娯楽が増え、インターネットで簡単にさまざまな情報が得られるようになったことから、大人も子どもも読書への関心が薄れています。

このように、活字と向き合う時間が減っている中で、文章を読んで正確に理解したり、自分の意見を述べたりするといった言語力やコミュニケーション力が低下していると指摘されています。

こうした中、言語力を養うために、読書の価値が見直されています。本は、単なる知識や情報だけでなく、さまざまな言葉や表現、他者の考え方を私たちに教えてくれます。昔から「本は心の糧」とも言いますが、さまざまな本を読むことは知識や教養、他者を理解し思いやる心をはぐくみ、豊かな人間性を養うことにつながります。

2010年を国民読書年に

最近、市内の学校での「朝

の10分間読書運動」が浸透し、学校だけでなく家庭、地域全体で読書を推進する「読書のまちづくり」が広がるなど、読書に対する国民意識が再び高まりを見せています。

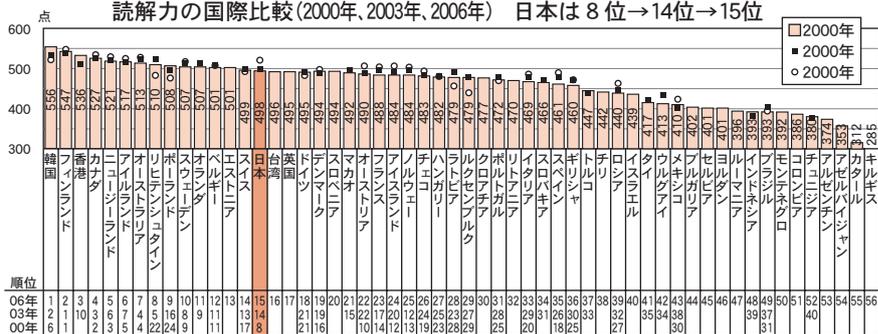
こうした気運をさらに高めていくため、平成20年6月の国会決議で、2010年を「国民読書年」とすることが決定され、政官民が協力し、国をあげてあらゆる努力を重ねていくことが宣言されました。

今後、図書館をはじめ、さまざまな場所で、国民読書年にちなんだ行事や取り組みが推進される予定です。

学校の指導要領も変わります

日本の読解力は、OECDのPISAの調査において、2000年8位、2003年14位、2006年15位となり先進国の中で下位になっています。このことを受けて国は2012年度までの完全移行措置期間として前倒しで、準備を進めています。もっとも、特徴的なのは、全ての教科に「言語活動の充実」を盛り込み、特に国語においては、話すこと・聞くこと・書くこと・読むことに重点をおいています。

読解力の国際比較(2000年、2003年、2006年) 日本は8位→14位→15位



(注) 2006年調査は57カ国(OECD30カ国、非加盟27カ国)から約4万人の15歳児(高1)が参加。読書力は米国を除く(問題不備で)。比較対象は00年の31カ国、03年の40カ国から増加。(資料) OECDの生徒の学習到達調査(PISA:Programme for International Student Assessment)

図書館ボランティア紹介

おはなしのはなたば



代表 高崎 恵子さん
(上納)

図書館だけではなく、市内小・中学校へも出向き読み聞かせを実施。子どもたちの読書推進に寄与しています。

フェルト



代表 関谷 弓子さん
(作田浦)

布で絵本を作製し、図書館に設置。多機能のバック、防災ブックバックを開発し講座を定期的に開催しています。

がちがち



代表 松本 昭英さん
(上浜一)

市内の昔話などを大型紙芝居として作成。子どもたちに郷土の話を紙芝居で伝承しています。

ジュニアリーダー

サークル「たかの子」



代表 佐藤 晴香さん
(貝殻塚二)

図書館まつり、科学遊びなどで子どもたちの文化活動を、支援しています。

個人(青年有志など)

奥田 真未さん(関の内一)
外処 健一さん(寺)

図書館まつり・ナイトお話し会&肝試し会など図書館の事業やイベントで、協力ももっています。

市内の読書の状況

小・中学校での取り組み

小学校での朝の読書の取り組みについては、週1回〜2回がほとんどで、毎日の実施は1校です。おはなし会の取り組みは、ほとんどの小学校で行っています。読み聞かせでは、学校と協力してボランティアグループ「おはなしのはなたば」や、地元の方や保護者による団体組織などにより実施しています。

中学校での取り組みは、自主的な読書呼びかけ、朝や給食後の昼休みなどの時間に毎日「10分間読書」として実施。中には年2回春と秋の1週間朝読書(15分間)を実施している学校もあります。

成人未就学児の親に向けて(生涯学習・社会教育)

市内の各施設では、図書館や市民センター配本所(大塩・赤井・大曲・小野・野蒜)に読書施設を設置し、福祉の向上と読書を推進。図書館では読書推進の講座や催し物などの事業を行っています。

- 小さい子に向けておはなし会(月2回)を開催
- 親子で読書が楽しくなる企画

画として、親子で読書マラソン、絵本福袋、わらべうた教室などを実施

- おはなし会(週2回)の開催
- 図書館まつり(青空リサイクルブックフェア)・情報と資源のリサイクルの開催
- 他課との連携(例・福祉課の自殺予防、下水道課の下水道週間、商工観光課の求人情報や観光情報、子育て支援センターの各種講座との協働開催など)
- 読み聞かせボランティアの育成講座など

ボランティアの協力による読書の推進

現在、学校や図書館ではボランティアグループの協力により読み聞かせなど、読書を楽しく推進するため協力ももっています。代表的な組織は、次のとおりです。

- 読み聞かせボランティア「おはなしのはなたば」
- 布絵本ボランティアサークル「フェルト」
- 紙芝居ボランティアサークル「がちがちかち」
- 赤井小読み聞かせボランティア
- 野蒜小読み聞かせ「ワクワク」

【用語説明】

(※1) OECD: 経済協力開発機構。加盟国の経済的発展、開発途上国への援助、貿易の拡大などを目的とする国際協力機関。1961年、OEEC(欧州経済協力機構)を改組して、パリに設立された。日本は1964年(昭和39)に加盟した。
(※2) OECDのPIISAとは、OECDによる国際的な生徒の学習到達度調査のこと。頭字語からPIISAと呼ばれる。日本では国際学習到達度調査とも言われる。



▲学校でのおはなし会



▲小さい子向けのおはなし会(図書館)



▲学級文庫を選定(矢本東小)



▲科学あそび(科学今昔物語「虹ぐるま」をつくろう)



▲かちかちかちの松本さんによる大型紙芝居



▲探していた本があったよ(図書検索)



家族で楽しく読書



▲毎年大勢の来場者が訪れる図書館まつり

子どもの読書活動の推進を

読書活動推進計画策定実行委員会を設立

現在、市教育委員会では「東松島市子ども読書活動推進計画策定実行委員会」を組織し、独立行政法人国立青少年教育振興機構より委託を受けて「東松島市子どもの読書活動」を策定中。本市の特色を出すため、現在模索しています。現時点では、次の部分を計画に盛り込む予定としています。

- イクメンパパ育成&ウチドクのすすめ(絵本の読み聞かせでスキンシップ・絵本福袋・親子で読書マラソン)。
- 小・中学生の読書普及作戦として、本を読む環境づくりは身近に本があることがアンケートで裏付けられていることから、巡回図書を引き続き設置します。また、本を手にとってもらうための学校での取り組みとして、朝読書の採用と読み聞かせボランティアの育成を行います。

●家庭での読み聞かせタイムの普及(小学生も読み聞かせをしてもらうなど)。

【1カ月の読書平均冊数】

市内小学生の読書平均冊数は、6・5冊(県内8・1冊)、中

学生は2・7冊(県内3・9冊)と県内平均を下回っています。しかし、本の好き・嫌いでは県内平均を上回り、読書を進めるための本への関心は高い結果になっています(小学生4・5冊上回り90・5冊、中学生1・3冊上回り83・3冊)。

未就学児への普及

親子のスキンシップのひとつとして、読み聞かせを推進していきます。パロメーターとして100冊読み聞かせをひとつの節目とした「親子で読書マラソン」。絵本の選び方が分からない人・絵本選びに偏りのある人向けの絵本福袋(司書おすすめ絵本セット)の設置などです。また、月2回の乳児向けのおはなし会の開催や、男子の育児参加のひとつとして読み聞かせの推進。「レッツ！イクメン(パパ)！読み聞かせコーナー」の設置と、「30分イクメン読み聞かせ講座」などの開催で、家庭での絵本の浸透を図っていきます。



東松島市図書館



▲平成5年6月15日に開館。今年で17年目を迎える

現在、蔵書数は約12万冊。昨年の貸出冊数は24万冊で延べ6万人が利用しています。市民一人あたりの貸出冊数は5・6冊/人と県内トップクラスの利用者数を誇ります。運営面ではボランティアの協力が大きく、グループ「おはなしのはなたば」のお話を毎週水・土曜日に実施。「フェルト」による布絵本の作成や「かちかちかち」の手作り大型紙芝居などが行われています。また、ジュニアリーダーや青年有志などによる、図書館まつりやナイトお話し会&肝試し・科学あそび読書推進事業など、個人の協力もあり、明るい雰囲気図書館です。

開館時間

火〜金 10時〜18時

土・日 10時〜17時

貸出(期間:2週間)

本10冊/デオ・CD3枚



▲高野隼一さん、春美さん、桃歩ちゃん(貝殻塚二)

日頃から本を身の回りにおいてます

普段の生活で本を身の回りにおいたり、家族で本を読む姿を見せているためか、桃歩ちゃんも絵本が好きで、特に、とよたかずひこさんのももんちゃんシリーズが大好きです。

絵本は毎日読んでいますが、寝る前にも3～4冊は読んでいます。



▲尾形友彰さん、美幸さん、柑南ちゃん(立沼)

家族みんなで絵本を読んでいます

柑南ちゃんは絵本が大好きで、毎日3冊を選び家族みんなで読んでいます。特に、繰り返す言葉が大好きで、お気に入りの絵本は「りんごりんご」です。

読み聞かせも大好きで、月に4～5回は図書館にも来ています。

学校と社会教育施設の連携

巡回図書を増設



▲出前おはなし会(矢本東小2年生)

今年度から学校と連携して、これまで鳴瀬地区のみだった「巡回図書」を9校(矢本東小除く)に増やし、学社連携を行っていきます。

〈実施する内容〉

- 学校図書室のメンテナンス
- 出前おはなし会、ブックトークの開催
- 調べ学習、朝読書の支援として、1カ月・100冊貸出など学級文庫を充実
- ボランティア養成講座などを開催し、読み手の育成を行います
- 新1年生の読書推進として、学校経由での図書館利用の登録を実施
- 学校の要請に応じて、単元に合わせた本の紹介(ブック

クトークの開催

平成23年度より学習指導要領が改正になり、言語活動の充実が明記されます

○社会教育として、読書の推進のための各種講座を開催

成人に向けた読書推進

図書の提供のほかに、情報提供として、これまで行ってきた、就労支援としての「求人情報」や、引越し先の情報や多岐に利用がある全国の電話帳を設置します。各課の行政情報の連携提供など個人への情報提供だけでなく、防災訓練時の共通情報認識のための防災用視聴覚資料の貸出、地域の催し物の音声資料の貸出など、地域に向けた情報提供も行っています。



▲全国の電話帳も設置。情報の提供をしています

読書の秋と国民読書年・子どもの読書推進のための事業

図書館まつり

■日時 11月3日(水) 10時～16時

■会場 図書館

■内容 青空リサイクルブックフェア(無料)、科学あそび、新幹線乗車、大型紙芝居、工作コーナーなど

■問 図書館 82-11120

「読む力は生きる力」講演会

■日時 11月6日(土) 13時40分～16時40分

■会場 市コミュニティセンター

■定員 先着300人(無料)

■締め切り 10月31日(日)

■講師 ノートルダム清心女子大学教授 脇 明子氏

仙台医療センター小児科医 長 田澤 雄作氏 ほか

■問 図書館 82-11120

図書館からのお知らせ

東松島市子どもの読書活動推進計画を策定中です。

図書館などの読書施設に意見箱を設置します。子どもと読書について、皆さんの意見をお寄せください。

■問 図書館 82-11120

ひびき工業団地に半導体製造関連企業が進出

**(株)サワ、市と立地協定締結
来年春に操業開始予定**

10月15日(金)、半導体製造装置の部品加工メーカー(株)サワ(本社：山梨県上野原市、佐波和社長)が、川下字内響のひびき工業団地に進出して、半導体製造装置の部品製造の工場を操業することになり、市と企業立地に関する協定を締結しました。

(株)サワは資本金1,000万円で、従業員数40人。1923年創業で、主に半導体製造装置の部品や住宅用建材の製造、部品加工・組立専用機器の開発を手掛けており、東京エレクトロンAT(株)の関連企業として産業用機械設備の部品加工や自動省力化機械設計製作などの分野での高い技術には定評があります。

新工場は、工業団地内にあるビルの空調ダク



▲立地協定を締結した(株)サワの佐波和社長(左)と阿部市長

トなどの建築設備を手がける会社の工場(敷地面積約4,435平方メートル、施設延べ床面積約659平方メートル)を借り上げて活用する計画になっています。

宮城県内に進出する東京エレクトロン宮城(株)新工場の操業を見据え、来年4月の操業開始を目指しています。操業当初の従業員規模は10人程度を見込んでいるほか、複数人の地元採用枠も検討しているとのこと。

今回の(株)サワの本市への進出は、東京エレクトロン(株)に関係した企業誘致として、石巻地方では初めて。今回の誘致をきっかけに、本市の企業誘致活動が活発になるとともに、雇用の拡大や地元企業との業務提携などによる地域経済の振興への期待が高まります。

■問 商工観光課商工政策班 ☎内線5151



▲(株)サワが工場立地予定の施設(ひびき工業団地内)

国勢調査は 現在調査票を集計中です



調査票にご記入いただき
ありがとうございました

※もし、まだ記入・提出していない方は、
至急、ご連絡ください。

市民の皆さんに提出いただきました調査票を、現在集計しております。結果の第一報は平成23年2月の予定です。全国、市区町村ごとの最新人口が発表予定ですので、今しばらくお待ちください。

■問 企画政策課企画政策班 ☎内線1233

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち
平成22年度自治宝くじコミュニティ助成事業

野蒜まちづくり協議会では、財団法人自治総合センターから、平成22年度自治宝くじコミュニティ助成事業を受け、豊かな自然と人の輪を守り、誰もが憩える「ふるさと」のびるを創るための備品を野蒜市民センターに整備しました。

この事業は、宝くじの普及及広報事業費を財源とし、市町村やコミュニティ組織などが行う活動に対して助成されるものです。

同協議会では、野蒜地区が抱える少子高齢化などの様々な課題の解決と自然環境の保全をしながら、その自然環境を活かしたまちづくり(地域活性化)を実現していくための備品を購入しました。

今後、お祭りなどのイベントに活用され、地域全体の活動がますます活発になることが期待されます。

- 助成額 250万円
- 助成内容 音響、プロジェクト、天幕、テーブル、イス、発電機など



▲「のびる市民まつり」で、備品のテント・テーブル・イス・発電機を披露



▲備品のプロジェクトで、東名運河に関する歴史資料を説明



齋藤 寿朗 会長

野蒜まちづくり協議会では、各地域間の交流を深め「協働のまちづくり」の機運をさらに高めていく事業を最重要視しています。今回、購入し取り揃えた備品は、まちづくり事業に活用していきます。ありがとうございました。

平成22年度地域まちづくり交付金一般提案事業審査会結果の公表

1. 審査実施の概要

- (1)審査日時 9月30日(木)
- (2)審査対象事業 8月16日～9月16日までに申請のあった3件
- (3)審査員 東松島市まちづくり市民委員会委員 10人
- (4)審査の方法 プレゼンテーション審査

2. 審査のポイント

次の6項目を5点ずつ合計30点満点での審査を行い審査員の平均点を得点としました。(経費の査定も実施)

- ①地域課題等の解決貢献度
- ②一体感・連帯感の醸成
- ③先駆性・独創性
- ④事業に対する熱意
- ⑤事業執行の環境
- ⑥費用対効果

3. 審査結果

(1)チャレンジ交付金の部…新たな取り組みを始めようとする活動事業に対して交付します。		
○団体名 根古行政区	事業名 根古地区内にある板碑の説明板設置	
事業概要 地域の歴史について、理解を深める為の勉強会の開催と板碑の説明板の設置		
査定額 50,000円	審査得点 17.5 (30点満点)	
○団体名 東松島視覚障害者福祉協会	事業名 視覚障害への支援事業	
事業概要 視覚障害者のために広報紙などを点字翻訳し情報サービスを行う点字翻訳ソフトおよびライセンスの購入		
査定額 100,000円	審査得点 20.4 (30点満点)	
(2)バリエーションアップ交付金の部…継続し活動している事業の改善・拡充のための交付金		
○該当案件なし		
(3)合併5周年記念事業…合併5周年を広くPRし市民の一体感を高められる事業に交付		
○団体名 上町西地区センター	事業名 三角公園イルミネーション	
事業概要 上町西地区内の三角公園を起点としたイルミネーションの「光のレール」による名所づくり		
査定額 300,000円	審査得点 22.7 (30点満点)	

東松島市まちづくり交付金制度活動事業を再追加募集

■締め切り 11月26日(金)

※詳細は問い合わせてください。

■問 市民協働課協働推進班 ☎内線1282

合併5周年記念事業

ひがしまつしま
まちづくりフォーラムpart II

- 日時 11月26日(金) 19時～
- 会場 市コミュニティセンター
- 内容 テーマ ～人と人との繋がり～
- 第1部 寸劇 ばあちゃん喫茶「寄っていがいん」
- 第2部 3市長によるパネルディスカッション
- 演題 このまち大好き「参画から人の輪へ」
- パネリスト
 - 山形県東根市副市長 椎名 和男氏
 - 岩手県遠野市長 本田 敏秋氏
 - 東松島市長 阿部 秀保
- コーディネーター
 - 宮城大学事業構想学部教授 宮原 育子氏
- 問 市民協働課協働推進班 ☎内線1281

東松島市合併5周年記念

上下堤そばまつり

- 日時 12月5日(日) 10時～
- 会場 農村創作活動センター(上下堤)
- 内容 ○上下堤の遊休農地で育て収穫したソバを活かした手打ちそば教室の開催
※定員20人、参加費1,000円。事前申し込みが必要です。11月10日(水)から受付開始・先着順。
○二八そばの試食会(100食分・先着順、1人200円)、「上下堤産五割そば」(生麺・乾麺)の販売
- 手打ちそば教室の申し込み先
小野市民センター
☎87-2067
- 問 上下堤転作組合
組合長 浅野公夫
☎090-457-8099



生涯学習カレンダーに広告を掲載しませんか？

平成23年度版「東松島市生涯学習カレンダー」に有料広告を掲載する企業や団体を募集します。

生涯学習カレンダーは、市内全世帯や公共施設などに配布され、多くの人が目にする有力な宣伝媒体ですので、ぜひ利用ください。

募集内容と方法は、下記のとおりです。

募集内容

- 【募集対象】 市内に住所を置く事業所および団体など
- 【掲載料金】 1枠につき 20,000円
(縦50mm×横180mm フルカラー印刷)
- 【募集口数】 各月2枠 計24枠分
(1広告主につき、複数枠の申込可)
- 【掲載位置】 カレンダー各月行事の下部分で掲載月は市が指定
※掲載場所のイメージは右図のとおり(⇒)
- 【掲載できないもの】
 - ①社会的妥当性が認められないもの、道徳観に反するもの
 - ②法令などに違反するもの、人権侵害となるもの
 - ③政治または宗教色の強いもの、社会問題に対する主義主張
 - ④個人の名刺広告
 - ⑤その他広告として相応しくないと判断されるもの
- 【応募締切】 12月22日(水) 17時まで

■問・申し込み 生涯学習課社会教育班 ☎内線3302



生涯学習カレンダーのイメージは このようになります

- 規格: 見開きA2判(中折仕上A3判)
フルカラー32ページ(広告掲載部分は
4月から翌年3月までの12か月分)
- 発行日: 平成23年3月末
- 発行数: 約15,500部
- 配布先: 市内全世帯、公共施設など

東松島高等学校文化祭「東松祭」のお知らせ

テーマ: Wonder land 東松

〜見て、食べ、楽しんで〜

■日時 11月13日(土)

10時30分〜14時50分

■会場 東松島高等学校

■内容 今年が開校5周年を記念し、仙台を中心に活動している鳴瀬第一中学校出身のお笑いコンビ「ノードル」を招待し、コントやトーク

ショーを行います。皆さん、気軽にお越しください。

○各教科や部活動の展示・発表や、ダンス・踊り・音楽部の演奏などのステージ発表

○生徒によるカレーやとん汁、PTAによる焼きそばなどの模擬店

○東松島市社会福祉協議会と連携して取り組んでいる「エコキャップ運動」の活動紹介など

■問 東松島高等学校
☎82-19211



●東松島高校校章

東松島市行政改革審議会を開催

8月20日(金)、平成22年度第1回東松島市行政改革審議会が開催されました。

今回は、任期満了した委員から新たな顔ぶれで、任期の2年間、審議会委員としてご協力していただきます。役所内部からだけでなく、外部からの視点を推進力として、行政改革に取り組んで参ります。

■審議会委員の紹介(敬称略)
会長 栗石勝一(元団体職員、元市代表監査委員)



▲審議会の様子

副会長 佐藤直敏(元金融機関出身)
委員 宮里若枝(元小学校長、現市人権擁護委員)
委員 相澤幸美(「Aいのまき」女性部矢本地区フレッシュミセス会長)
委員 佐藤牧観(市商工会理事)

■問 行政経営課行政経営班
☎内線12228

『見すごすな 幼い子どもの SOS』 11月は児童虐待防止推進月間です

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や市町村の窓口にご連絡してください。

悩んでいるのは、あなただけではありません。周りの信頼できる人や相談窓口にお話ししましょう。話をすることで“らく”になることも多いのです。

■相談窓口■

- 家庭児童・DV相談
福祉課子育て支援班 ☎82-1111 内線1188・1190
- 子どもの相談
宮城県東部児童相談所 ☎95-1121
- 宮城県東部保健福祉事務所
母子・障害班 ☎95-1431
- 子どもの人権110番
仙台法務局石巻支局 ☎94-1200
- 石巻警察署 生活安全課 ☎95-4141(代)

平成22年度
自殺予防講習会

妊婦さんとお母さんのメンタルヘルス

～産後うつってなあに？～

女性は、子育て・家庭・仕事と多方面に責任を負うため環境的うつ病を引き起こす多くの要因に囲まれています。

特に産後はホルモンバランスの崩れに加え、核家族化の進行による育児の負担などさまざまな社会的背景により「産後うつ」が増えています。

そこで、産後うつの特徴やその対応を知る講演会を開催しますので、ぜひ参加ください。

- 日時 11月29日(月) 10時30分～12時
- 会場 市コミュニティセンター 2階会議室
- 講師 東北大学大学院医学系研究科^{きや}精神神経学分野 医師 菊地 紗耶氏
- 対象 妊婦および子育て中の方、または家族の方(一般の方も参加可)
- 事前申込 11月19日(金)まで電話で申し込みください
託児希望の方は相談ください
- 問・申し込み 福祉課障害福祉班 ☎内線1175

児童扶養手当制度のお知らせ

- 支給対象者 児童を監督・保護し、生計を同じくする母子家庭・父子家庭・父母以外が児童を養育する家庭(祖父母など)
※所得制限などにより手当を支給しない場合があります。
- 支給要件 次に該当する児童を監督・保護し、生計を同じくする場合に支給します。
 - 父母が婚姻を解消した児童
 - 父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 - 父または母が一定の障害の状態である児童
 - 父または母が死亡した、または生死が明らかでない児童
 - 母が婚姻によらないで懐胎した児童
 - 父または母に引き続き1年以上遺棄されている児童
 - 母が婚姻によらないで懐胎したかどうかわからない児童(遺児など)
 ※詳しい支給要件や手当の支給額、所得制限についての問い合わせ、支給要件の変更があった場合の届出は、福祉課まで連絡ください。
- 問 福祉課子育て支援班 ☎内線1187

教育長6か月のSOS 第10回

—民男流家庭教育十か条—



たみお 民男
教育長 木村

九 親は何もかも立派でなく、成長すればよいのだ。

担任をしていた頃、中学生になると勉強が難しくなり、教えることができないと保護者からよく相談されました。私は、「教えることはないので、一緒に考えてあげてください。分からないところは子どもに教えてもらってください」と話します。

小学校高学年になると教科によつては難しくなつて親の手に負えなくなつてもあります。でも、教えるなくていいのです。親はまず子どもの言うことをよく聞いて、分からないければ正直に「分からないのをお母さんも調べてみるから」
○君も分かたらお母さんに教えてね」と言つて、自分も

勉強すればいいのです。

「早起きは三文の得」などと教えた次の朝にお父さんが寝坊したとします。そんなときは、「失敗した」と素直に謝ればいいのです。「整理整頓が大切」と教えた次の週に、家の掃除をしないで出かけてしまつたら、「○○ちゃんに言つていたのにお母さんダメだったね」と謝ればいいのです。素直に反省する親を子供は軽蔑しません。

それを、我々大人や親は弁解することが多いのです。早起きできなかったのは遅くまで仕事をしていたとか、掃除ができなかったのは急なお客さんが来たからとか、言い訳をしてしまいます。そうすると子どもは、理由があれば約束を守らなくてもよいと思つてしまいます。

大人や親が自分の未熟さを自覚して、素直に反省し、努力する姿が子どもを成長させるのだと思います。

交通ルール 守るあなたが守られる

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

今年も秋の交通安全県民総ぐるみ運動が、9月21日から30日まで実施されました。

市内では、21日(火)の出動式と駅前交通マナーアップ作戦を皮切りに、22日(水)夕方には「飲酒運転根絶作戦」を実施。25日(土)には、ヨークベニマル矢本駅前やマックスバリュ矢本駅前で「シルバーナイト作戦」として自転車乗用者や高齢者への交通安全を呼びかけました。

また、27日(月)には、市コミュニティセンターでシルバー交通安全大会を行い、運動の基本である高齢者の交通事故防止に努めました。



▲秋の交通安全に出発(出動式)



▲駅前交通マナーアップ作戦(矢本駅前)



▲シルバーナイト作戦(マックスバリュ矢本駅前)

優美な音色に癒される お月見ハーブコンサート



▲月夜にハーブの調べも優雅

蔵しつくパークひとまち交流館を会場に9月25日(土)、お月見ハーブコンサートが開催されました。

コンサートでは、現在、石巻市立女子高等学校などで吹奏楽部ハーブ講師を務める鶴岡真知子(まちこ)さんが10曲を演奏。ハーブの優美な音色に、約60人の観客は癒されていました。



▲グループに分かれ図上訓練

災害に備えた防災体制づくり 宮城県防災指導員養成講習会

9月12日(日)、市コミュニティセンターで防災指導員養成講習会が行われました。

講習会には、市内自主防災組織構成員45人が参加し、指導員の認定を受けました。講師の東北工業大学大沼正昭(まさあき)教授より、地震災害の防災方法などを受講。今後の震災対策推進が期待されます。

鳴瀬ブラックスが宮城県代表 第59回全国青年大会出場



▲勝利を喜ぶチームメンバー

11月13日(土)から15日(月)まで、太田スタジアムなど東京都内の球場で開催される全国青年大会軟式野球競技。宮城県からは鳴瀬ブラックス(石垣(いしがき)監督)が出場します。

同チームは、8月の宮城県青年体育大会で優勝を飾り、代表に選ばれました。全国大会の優勝を期待します。

ゆふとで楽しく 健康・体力づくり

第3回健康福祉まつり

10月3日(日)、市健康増進センター「ゆふと」・栄町街区公園などを会場に、東松島市健康福祉まつり(同実行委員会主催)が開催されました。このまつりは、健康と医療・福祉・運動などをテーマにしたイベントで、当日は約2,100人が来場。縁日コーナーで楽しむ子どもたちの姿が見られました。

「ゆふと」のプールでは、元オリンピック競泳日本代表の長崎宏子さんによるジュニア水泳教室が開かれました。



▲安全祈願を行う市・事業者側の関係者

おいしい給食の提供と食育の拠点に

新学校給食センター 安全祈願祭

9月29日(水)、新学校給食センター整備・運営事業の安全祈願祭が、川下ひびき工業団地内の建設予定地で開かれ、阿部市長や事業者の(株)東松島スクールランチサービスの関係者による鎌入れなどが行われました。

新学校給食センターの整備・運営事業は、民間活力を導入するPFI方式によるもの。新学校給食センターの完成予定は23年7月頃で、小・中学校の2学期始業に合わせて供用開始の予定です。



▲楽しかった長崎宏子さんのジュニア水泳教室(ゆふとプール)



▲火おこし競争では入賞者に縄文グッズをプレゼント

縄文グルメを味わう

縄文まつり

10月10日(日)、縄文村歴史資料館で縄文まつりが行われました。当日は親子連れなど2,208人の観客が来場。人気の縄文体験や火おこしなどが行われ、縄文人の気分を味わいました。また、縄文料理として縄文クッキーや鹿肉の炭火焼きなどが、振る舞われました。

じっくり話そう東松島のまちづくり

本音でトークinあったかいホール



▲参加者みんなで「本音でトーク」

9月28日(火)、『本音でトークinあったかいホール』(東松島元気なまちづくり委員会主催)が開催されました。阿部市長とまちづくりに携わる約30人の方々によるフリートークでは、「地域づくりを担ってくれる若い人材が育たない」などが話題となり、活発に意見交換されました。



▲金さんは常に河北展入選の芸術家です

みんなに喜んでもらいたい

金清治さん絵画を地元へ寄贈

9月19日(日)、南区東地区センターで南区の敬老会が行われ、その席上で金清治さんより絵画が寄贈されました。金さんは、「地域の役に立ち、みんなに喜んでもらえ、市の文化・芸術の振興の一助になれば」と語られました。このほかにも矢本二中や福祉施設にも作品を寄贈しています。

安全・安心なまちづくりに貢献

石巻ヤクルト子ども見守り隊

石巻ヤクルト販売株式会社では7月中旬に石巻ヤクルト子ども見守り隊を結成。現在、石巻市内のほか、ヤクルト販売本センターでも、ヤクルトレディなど15人と20台により、矢本東・大曲小学校の学区内で、業務中の自主防犯パトロールを実施しています。

これは、会社設立54年目にあたり、地域への貢献を考え、ヤクルトレディの子どもたちも小さいので、パトロールをして安全なまちづくりに貢献したいと始めたものです。



▲ヤクルトレディの子ども見守り隊



▲イ〜ナと一緒に記念撮影する昆野さん(右)

デマンド乗合タクシー快走中

らくらく号 利用者3万人達成

10月4日(月)、乗合タクシー「らくらく号」の乗車人数が3万人を突破しました。

3万人目に乗車されたのは、昆野和子さん(立沼)。乗車記念として、市と市商工会から花束と乗車券(6枚つづり)、焼海苔、イートのぬいぐるみが手渡されました。

昆野さんは「らくらく号はとても乗り心地が良いので、これからも利用したい」と感想を述べました。

現在、らくらく号は1日平均110人が利用しています。

大塩地区の活動拠点が一新

大塩市民センター・大塩地区体育館が落成



▲大塩小鼓笛隊による記念演奏(地区体育館内)

10月10日(日)、大塩市民センターと大塩地区体育館の落成祝賀会が開かれ、記念イベントとして、大塩小鼓笛隊と石巻地区広域消防音楽隊が記念演奏を行いました。

市民センター内はオール電化で図書室・民俗資料展示室などがあり、体育館はアリーナや観戦席を設けています。

市民センター ミニコンサート



▲渋谷さんによる津軽三味線の演奏

秋空に響く津軽三味線の調べ
宮戸市民センター ミニコンサート

10月6日(水)、宮戸市民センターで、秋のミニコンサートが開かれました。

青森県黒石市在住の若き津軽三味線奏者の渋谷幸平さんと演歌歌手のかすみさんによるコンサートには、約80人の方が来場。本場の津軽者三味線の調べに感動する声や拍手子が添えられました。

横田滋・早紀江夫妻が講演

市社会福祉大会2010



▲拉致被害者の帰国を願う横田さん夫妻(中央)と童謡「ふるさと」を合唱

10月8日(金)、東松島市社会福祉大会2010(東松島市社会福祉協議会主催)が、市コミュニティセンターで開催されました。

記念講演で、北朝鮮拉致被害者家族会の横田滋・早紀江夫妻が「拉致問題を風化させず、世論を高めて政府を動かしてほしい」と訴えました。

みんな
がんばってます!

シリーズ

動き始めた協働のまちづくり ⑬

このコーナーでは、各地域自治組織のまちづくりの取り組みをシリーズで紹介します。
今回は「大曲地区」の取り組み状況です。

大曲まちづくり協議会

◆協働のまちづくりが本格スタートして1年が過ぎました。大曲まちづくり協議会でも昨年度を振り返り、さらに今年度の目標に向けて協働のまちづくりに取り組んでいきます。

住み良いまちづくり 安全安心な大曲地区を目指して



大曲まちづくり協議会
としまさ
会長 鈴木 敏正さん(横沼西)

鈴木さんは温厚で誠実な人柄で、人々を和ませてくれる話題の豊富な方です。また、責任感が強く、まちづくり事業への取り組みを行動で示してくれる頼れる会長とのこと。

安全で安心なまちづくりで 住み良いまちに

協議会では、住み良いまちにするため、安全・安心なまちづくりを進めています。まちづくり委員も当初の108人から133人に増やしました。防犯活動に力を入れ、毎月の「5の日運動」の防犯パトロールも大曲小低学年児童の下校時間に合わせて実施。父兄の協力者も増えるなど、皆さんの協力に感謝しています。さらに、3月から稼働した防犯カメラにより違反広告物が減少。公共物のいたずらや破損も少なくなりました。今後は「カメラ作動中」の表示看板を目立たせ、犯罪の抑止効果を上げていきます。

また、一人ひとりが協力して住み良いまちづくりをするためには、コミュニケーションが欠かせません。今年は「朝市」や「防災の集い」などのイベントを初開催。今後も継続して多くの地区民が参加し、交流できるようにしたいと思います。今後の課題としては、現在の組織を見直し、より一体感のある組織にし、市内8地区自治組織の情報交換を行い、交流を積極的に進めたいと考えています。

まちづくりに参加するのは楽しい

まちづくり委員として、イベントなどに参加するのが楽しみです。特に、鈴木会長や役員の方々と会って話をするのは楽しいひとときです。

まちづくりが始まってからは、公園などの施設がきれいになり、お互いに声を掛けやすくなりました。草刈りなどの作業は大変ですが、健康増進に役立つ上、みんなで一緒にやるのは、親交も深まり楽しくやれるので良いことだと思います。

また、大曲市民センターは雰囲気も良く、いろいろな人と会えて話もでき、勉強にもなり、集まるのが楽しくなります。

ぜひ、来たことがない方も気軽に来てもらいたいと思います。



まちづくり委員
よしぞう
三浦 由三さん(上浜一)

大曲地区民まつりを開催 11月13日(土)~14日(日)

毎年恒例の大曲地区民まつりを開催します。まつりは地区民が一堂に会してふれあい・楽しみ・互いにつながり、住み良い地域社会になるよう開催されます。ぜひ、ご近所・ご家族などお誘い合わせの上、ご来場ください。

- 日時 11月13日(土) 9時~16時 / 14日(日) 9時~15時
- 会場 大曲市民センター
- 内容 ・大曲小学校児童による「小学生夢語り」や「大曲小和太鼓」
・餅つきの実演(餅つき唄)
・昔の遊び、ゲーム(大曲を知ろう)
・ふれあい太鼓アトラクション
・地場産品即売、バザー、フリーマーケット、喫茶、食堂
・各種作品展示 ・抽選会など
- 主催 大曲まちづくり協議会
- 問 大曲市民センター ☎82-5965



大曲市民
センター
職員の皆
さん

- ▲後列左から 零石勝彦地区体育館管理人、津田礼子清掃員、川崎真澄まちづくり指導員、小泉信也管理人、片倉翼管理人
- 前列左から 藤原真奈美総務主任、芳賀美知雄事務長、阿部礼哉所長、阿部功子生涯学習指導員

大曲市民センターは、大曲地区体育館とともに文化活動、健康づくり、まちづくりやボランティアなど地区民活動の拠点施設として満足していただけるよう、阿部所長以下9人で頑張っています。

- ◆地域の情報については、月ごとに「市民センター報ブームラン」と大曲まちづくり協議会の広報紙「まちづくりかわら版」を交互に発行しています。

- 問 大曲まちづくり協議会
(大曲市民センター ☎82-5965)

平成23年 成人式 開催



市では平成23年成人式を、下記の日程で開催します。
市内在住の対象者には12月初旬頃に案内の文書を送付しますが、市外に転居された方で連絡のない方には、案内ができません。また、当日の次第名簿に掲載できませんので、お手数でも連絡をお願いします。(家族の方からの連絡でも構いません。)



▲平成22年成人式の様子

- 日時 平成23年1月9日(日)
13時開式
(12時30分受付開始)
- 会場 市コミュニティセンター
- 対象者 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方

まなびい

MANNA-bei



生涯学習支援者養成講座



びすけっと 微助人講座

東松島市では市民を対象として、生涯学習活動に取り組む方や興味のある方を支援しています。

“いつでも・どこでも・だれでも・なんでも”が合言葉。

まずは参加してみませんか。

- 日時 ①11月10日(水)19時～
②11月17日(水)19時～
- 会場 市コミュニティセンター 1階集会室
- 内容 心踊る足どりはずむ生涯学習をめざして
～人が集まるプログラムの作り方～ 全2回
- 講師 前大郷町教育委員会教育長 鎌田光彦氏
(生涯学習・社会教育のスペシャリストです)
- 対象 東松島市民
※2回シリーズの講座ですが、どちらか1回の参加でも構いません。
- 問・申し込み 生涯学習課社会教育班
☎内線3201～3203



第47回 宮城県芸術祭

絵画・書道展東松島展

宮城県芸術祭に出品された中から、絵画・書道の優秀作品を巡回展示します。

入場無料。日ごろ目にする事の出来ない優れた美術作品を、この機会に、ぜひご鑑賞ください。

なお、県内では本市のみの開催です。

- 日時 11月11日(木)～15日(月)
9時～17時
- 会場 東松島市コミュニティセンター
※来場された方には、もれなく
豪華出展目録を進呈します。
- 問 生涯学習課社会教育班
☎内線3203

平成23年度 生涯学習カレンダー 掲載原稿募集

生涯学習課では、平成23年度の生涯学習カレンダーに掲載を希望する、市民を対象とした行事を募集します。

多くの市民が目にする生涯学習カレンダーを、あなたの活動に、ぜひ利用ください。希望の方は左記まで、連絡ください。

- 申込方法 氏名(団体名)・行事名・電話番号を明記し、申し込みください。メールでの申し込みも可能です。
- 申込期限 12月22日(水)まで

※カレンダー配布は平成23年3月末の予定です。

- 問・申し込み 生涯学習課社会教育班

☎内線3201～3203

FAX 82-6933

Eメール: syogai@city.hig

ashimatsu.shiranin@yagi.jp

このコーナーでは、皆さんからの生涯学習情報をお待ちしています。掲載してほしい情報(一般市民向け)があれば、連絡ください。

■問 生涯学習課社会教育班
☎内線3203



第15回 ヤックンカップ争奪 家庭バレーボール大会参加チーム募集

- 日時 11月28日(日) 8時30分より開会式
- 会場 東松島市民体育館
- 種目 男子ビニールの部・女子ビニールの部
- 参加資格 家庭バレーボールを愛好するチーム
- 参加料 1チーム3,000円
※家庭バレー協会登録チームは2,000円
- 申込方法 11月19日(金)まで申し込みください(FAXでの申し込み可)
- 申し込み先 市民体育館2階 体協事務局 鈴木まで
- 監督会議 11月24日(水)19時から、市民体育館2階研修室で行います。
※参加料を忘れずにお持ち下さい。
- 問 東松島市体育協会事務局(生涯学習課スポーツ振興班)
☎82-9030 FAX82-1170

今年も開催

石巻地区青年文化祭

せきじょうさい
『石青祭』



～一期一会
Rock in ビッグバン
FESTIVAL
with 石青祭～

カラオケのど自慢・郷土芸能などのステージ発表や、写真・絵画などの展示発表があり、幅広い年代で楽しめる企画が満載。

また、来場者のお腹を満たす美味しい出店もあります。

- 日時 11月28日(日) 9時30分開会
- 会場 石巻市河北総合センター
ビッグバン
- 問 生涯学習課社会教育班
☎内線3203

第44回 やもとクロスカンントリー大会参加選手募集



▲親子で参加しませんか
(前回大会 ファミリーの部より)

コースを鷹来の森運動公園周辺に設定し、県内外からの有力選手が疾走します。多くの皆さんの参加とご声援をお願いします。

- 日時 12月12日(日) 9時10分開会式
- コース 鷹来の森運動公園周辺コース
- 種目 ①高校・一般男子 8,000m ②高校・一般女子 3,000m ③中学男子 3,000m ④ファミリー(小学1～3年生男女と親のペア) 1,500m ⑤中学女子 3,000m ⑥高校・一般男子 4,000m ⑦壮年男子(40歳以上) 4,000m ⑧小学男子(小学4～6年生) 2,000m ⑨小学女子(小学4～6年生) 2,000m
- 締め切り 11月29日(月)
- 参加料 小・中学生(1人) 1,000円
高校・一般・壮年(1人) 1,500円
ファミリー(1組) 1,500円
- 問・申し込み 東松島市体育協会事務局(生涯学習課スポーツ振興班)
☎82-9030



市内体育施設で行われるスポーツイベント

11月3日	赤井ビクトリー15周年記念大会	鷹来の森運動公園
11月3日	第8回東松島市バドミントン大会	市民体育館
11月7日	第2回矢本西地区センター対抗バレーボール大会	市民体育館
11月14日	第2回赤井地区センター対抗家庭バレーボール大会	赤井地区体育館
11月21日	大曲地区センター対抗バレーボール大会	大曲地区体育館
11月28日	第15回ヤックンカップ争奪家庭バレーボール大会	市民体育館



11月に入り、だんだんと寒くなり、日が暮れるのも早くなりました。寒くなるこの時期にこそ、積極的に身体を動かして、脂肪を燃焼させましょう！そして基礎代謝が上がるようにたくさん【貯筋】をしていきましょう。



『ゆふと』って、何があるの？ シリーズ⑧ トレーニングジムその2

今回は、トレーニングジムの概要についてお知らせしました。今回は、その中でも【有酸素運動のマシン】を紹介します。

有酸素運動とは、酸素を体内に取り込み、主に脂肪をエネルギー源として身体を動かす運動のことです。一般的には、ウォーキングやジョギング、水泳など長めに身体を動かす運動を指します。

Training gym



ゆふとのトレーニングジムでは、主に5種類の有酸素運動のマシンがあります。初めての方は、2種類の自転車やトレッドミル(ウォーキングやジョギングができます)、少し強度を上げたい方は、AMT(4月に導入)やクロストレーナーのマシンがオススメです。使用方法などは、ジムスタッフにお尋ねください。ぜひ1度使ってみてください。



冬・子供限定回数券販売します

今年の冬も、ゆふとのあったかプールでおもいきり遊んで、運動不足を解消しましょう。

～子供限定～ 特別利用回数券

5枚＝1,000円(1枚あたり200円)

■発売期間 11月1日(月)～平成23年2月28日(月)まで

■有効期限 平成23年3月30日(水)まで

広告



立地企業募集！

Industrial Park グリーンタウンやもと (矢本工業団地)

進出企業名
(9区画)

●日立機材(株) ●(株)ミツワ紙工所矢本工場 ●(株)佐浦 矢本蔵
●東北ハイブターン工業(株) ●(株)高砂長寿味噌本舗 ●(株)オイタミート

■お問い合わせは

販売センター

☎0225-83-5061

〒981-0505 東松島市大塩字緑ヶ丘 4-1-5

《仲介》

宅地建物取引業者免許 国土交通大臣(6)第3795号

コマツゼネラルサービス株式会社

〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6 TEL.03-5561-4781 FAX.03-5561-3455

《売主》

宅地建物取引業者免許 東京都知事(11)第21429号

株式会社 小松製作所

〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

11月21日(日)に「ゆふとまつり」を開催

○利用者大抽選会 (1人1回)

○トレーニングジム利用者にドリンクをプレゼント

○水ヨーヨーつり (限定50個)

11時15分～と

13時15分～の2回

幼児プールにて



▲水ヨーヨーつり(幼児プール)

○わたあめプレゼント、駄菓子つかみ取り(子供限定)

○地場製品の販売 ○健康相談(10時～14時)

○25mプールでは「わくわくランド」(楽しい遊具が使える)をやってるよ(10時～15時50まで)

※詳しくは、ゆふとまで問い合わせください。

スタッフ紹介



千葉 泰子さん

清掃を担当している千葉です。ゆふとを利用してくださるお客様と、健康でいつづけるためのコミュニケーションをとりながら、仕事を通して1日1日共に楽しく過ごしていきたいと思っております。

【営業時間】 平日/10時～22時 土日祝/10時～21時

【休館日】 毎週木曜日(祝日の場合翌日)

※プール・トレーニングジムの利用は、閉館30分前までとなります。

【問】 ☎84-3855

ゴミの削減 ガンキョープロジェクト

野焼きは

原則禁止です

「ゴミ焼きをしている」、「煙が家に入ってきて大変だ」などの、野焼きによる苦情が多く寄せられています。野焼きは法律で禁止され、罰則もあります。野焼きは、近所の皆さんの迷惑にもなる行為です。

●野焼きとは

適法な焼却施設以外で、ゴミを燃やすことをいいます。ドラム缶、ブロックを積み上げただけの炉や設備の十分な焼却炉での焼却も野焼きと同じにみなされます。



●野焼きはやめましょう

●野焼きの例外

- ① 国または地方公共団体がその管理を行うために必要な廃棄物の焼却
- ② 災害・風水害・火災・凍霜害そのほかの災害の予防、応急対策または復旧のための行為
- ③ 風俗習慣上または宗教上の行為(例:どんと祭など)
- ④ たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であつて軽微な行為(例:たき火、キャンプファイヤで行う木くずの焼却)
- ⑤ 農業や林業または漁業を営むためやむを得ない行為

※野焼きの禁止の例外に該当しても、近所の迷惑や周辺環境へ著しい影響を与えるなどの苦情が寄せられた場合は指導の対象となります。

可燃ごみが少しずつ増えています

市内から排出される可燃ごみが平成21年度から少しずつ増えてきています。皆さんのご協力のおかげで、

平成20年度では、前年の12,000トンの台から10,254トンの大幅な減量が達成されましたが、平成21年度では10,288トンの増加し、今年度は8月までで前年同月より288トンの増加してしまいました。このままでは、減量目標の平成23年度まで年間9,929トンの達成できなくなるかもしれません。

環境課では、市民に「ごみの分別・減量化」をより理解してもらうため、希望により説明会を随時開催していますので、ぜひ利用ください。

市民一人ひとりが「ごみの減量化・再資源化」に取り組む、貴重な資源と財源を大切にしましょう。

ごみが増えないように、みんなで減量しましょう。リバウンドはダメです。

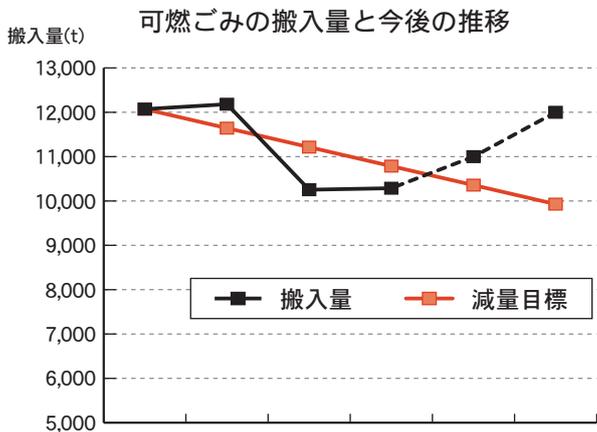


東松島市における可燃ごみの搬入量と減量目標

(単位: t)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
搬入量	12,072	12,182	10,254	10,288	11,000	12,000
減量目標	12,072	11,643	11,215	10,786	10,358	9,929

※22・23年度の搬入量は、今後の予測値を充てたもの



※22・23年度の搬入量の推移は、今後の予測値に基づくもの

定川クリーン作戦 ご協力ありがとうございました



▲定川沿岸での清掃活動(南赤井)

10月3日(日)、定川および北上運河沿岸で、定川クリーン作戦が開催されました。

当日は、13会場に約800人が参加し、空き缶・空きびん・廃タイヤ・テレビ・自転車など1.6トンのゴミを回収しました。

皆様のご協力に感謝します。

■主催 東松島市定川清流化推進協議会

■問 協議会事務局(環境課環境班) ☎内線1152

健康相談・予防接種のお知らせ

行 事	対 象 者	実施月日	受付時間	会 場
母子手帳交付	妊娠された方	11月1日(月) 11月15日(月) 12月6日(月)	9:50~10:00	矢本保健相談センター
妊産婦・子どもの健康相談	妊産婦および乳幼児とその保護者の方	11月9日(火)	9:30~11:30	
三種混合予防接種	平成20年10月~12月生 追加	11月2日(火)	13:00~13:30	
	平成22年4月~6月生 1回目	11月16日(火)		
	平成22年4月~6月生 2回目	12月7日(火)		
麻しん風しん混合予防接種	平成21年7月~8月生 第1期	11月5日(金)	13:00~13:30	
	平成16年10月~12月生 第2期	12月8日(水)		
B C G 予 防 接 種	平成22年7月27日~8月19日生	11月19日(金)	13:00~13:30	
7カ月健康相談	平成22年4月生	11月18日(木)	9:00~9:20	
10カ月健康相談	平成22年1月生	11月18日(木)	13:00~13:20	

※予防接種の該当者には、事前に予診票を送付します。予診票が届かない方や転入された方は連絡ください。

※乳幼児の健康診査の日程は、生涯学習カレンダーまたは個人通知をご覧ください。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3102・3110

乳がん検診のお知らせ(矢本地区)

矢本地区の乳がん検診を、11月22日(月)~12月6日(月)までの11日間、下記の日程で実施します。

まだ、申し込みをしていない方で受診希望される方は、早めに申し込みください。

実施月日	受付時間	対象地区(矢本地区)	会場
11月22日(月)	8:00~8:30	上町一・上町二・上町三・北区官舎・西新町	矢本保健相談センター
	9:30~10:00	河戸・四反走	
	12:00~12:30	駅前・上河戸一	
11月24日(水)	8:00~8:30	上河戸二・上河戸三・上河戸四	
	9:30~10:00	下町一・下町二	
11月25日(木)	12:00~12:30	若葉・下浦	
	8:00~8:30	下町四・下町五	
11月26日(金)	9:30~10:00	下町三・大溜	
	12:00~12:30	東大溜・浜須賀	
	8:00~8:30	関の内一・関の内二	
11月29日(月)	9:30~10:00	関の内三・作田浦	
	12:00~12:30	南浦官舎・自衛隊・立沼	
	8:00~8:30	鹿妻一・鹿妻二・道地・上小松・沢田	
11月30日(火)	9:30~10:00	前里・手招・前柳・下小松	
	12:00~12:30	谷地・小松台	
	8:00~8:30	上納・貝田	
12月1日(水)	9:30~10:00	横沼西・横沼一	
	12:00~12:30	五味倉・横沼東	
	8:00~8:30	横沼二・貝殻塚一	
12月2日(木)	9:30~10:00	筒場・高田	
	12:00~12:30	貝殻塚二・上浜一・下浜一	
	8:00~8:30	上浜二・上浜三・下浜二・照井	
12月3日(金)	9:30~10:00	御下・中東・寺・八幡	
	12:00~12:30	六槍・裏・横関・南一	
	8:00~8:30	南二・南三・新川前	
12月4日(土)	9:30~10:00	南六・南緑	
	12:00~12:30	南四・南五・小分木・裏二	
	8:00~8:30	南新一・柳北	
12月6日(月)	9:30~10:00	南新二	
	12:00~12:30	柳上・柳下	
	8:00~8:30	柳西・塩入・表	
12月6日(月)	9:30~10:00	中	
	12:00~12:30	大島・裏一	

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

骨密度健診のお知らせ

今年度も69歳以下の女性を対象に実施します。申込者には検診会場記載の受診票を送ります。

都合により指定日に受診できない方は、下記日程の都合の良い日に受診してください。

実施月日	受付時間	会 場
11月24日(水)	9:00~11:30	矢本保健相談センター
	13:00~15:00	
11月25日(木)	9:00~11:30	
	13:00~15:00	
11月26日(金)	9:00~11:30	
	13:00~15:00	
11月29日(月)	9:00~11:30	野蒜市民センター
	13:00~15:00	
11月30日(火)	9:00~11:30	鳴瀬保健相談センター
	13:00~15:00	

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

日本脳炎予防接種2期が再開されます

〈対象年齢 9歳以上13歳未満〉

8月27日より、日本脳炎予防接種2期の接種について、新ワクチン「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」での接種が可能となりました。

法定年齢内(9歳以上13歳未満)の方であれば、定期接種として無料で接種できます。また、積極的な勧奨を差し控えることにより、1期の法定年齢(6カ月~7歳未満)を過ぎてしまっても、2期対象年齢内(9歳以上13歳未満)に1期不足分を無料で接種可能となりました。

ただし、ワクチンの供給量などの面から、一斉通知は行いませんので、接種希望の方は健康推進課まで連絡ください。

なお、すでに2期の接種対象年齢を超えている方への対応はありませんが、今後、国より示された時に、お知らせします。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3110

食育のスヌメ

食のリレートーク 第12回

笑顔あふれる給食づくりを目指して

東松島市保育所調理師会 浅野 美佐子



保育所には、生後6カ月の赤ちゃんから就学前の5歳児までの子どもたちがいます。

私たち保育所に勤務する調理師は、保育所の子どもたちの健やかな成長を願い、毎日給食をつくっています。市の栄養士とともに献立を考え、できるだけ地域の産物を使い、旬のおいしいものを取り入れる工夫をしています。

子どもの食事は、生涯の食事の基礎ができる大切な時期なので、担任の保育士とも連携をとりながら、食べられる食材が増えるように刻み方や盛り付け方など、一人ひとりの子どもの様子をみながら給食づくりをしています。また、新しい献立は必ず全施設の調理師で実習を行い、衛生の管理を徹底させるための勉強もしています。

保育所では、食育の観点から年長児が自分たちで野菜を育て、収穫したものを給食で食べることもあります。お昼の給食のときに、その野菜が入っていると、野菜嫌いの子どもも「自分で育てた、ナスの味噌汁おいしいね」とか「ピーマン食べられるようになったよ」など、うれしい声が聞かれるときがあります。

いつも給食やおやつを楽しみに待ってくれる子どもたちを見ることが、調理師をして良かったなあと思う瞬間です。

私たち調理師の栄養源は、子どもたちの笑顔です。これからもおいしく安全な給食を提供できるように、子どもたちのあふれる笑顔がたくさん見られるようにがんばっていきたいと思います。

次回は、不老園の齊藤洋子さんです。



▲東松島市保育所調理師会の皆さん

女性医師による 女性の健康相談

思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)。

■日時・会場

11月6日(土) 14時~17時 石巻市

11月20日(土) 14時~17時 大崎市

※会場詳細は予約時にお伝えします。

※仙台市に通勤・通学している方は仙台市会場(エルソーラ仙台)でも相談できます。

■申し込み 相談希望の方は下記予約専用電話に、予約してください

■予約専用電話 宮城県女医会女性の健康相談室 ☎090-5840-1993

献血にご協力ください

移動献血車がきます。皆様のご協力をお願いします。

■日時 11月21日(日)

10時~12時/13時~16時30分

■会場 ロックタウン矢本

※今回の献血は、16・17歳の方は200cc献血、18歳以上の方は400cc献血で実施します。

■問 健康推進課健康推進班

☎内線3110



ストップ！自殺

「死にたい」と打ち明けられたら

自殺したい気持ちを打ち明けられた時、誰もがどのような対応したらよいか困惑してしまいます。このような場合は、次のように対応しましょう。

1. 話しをはぐらかさず、本人の訴えに耳を傾けましょう。
※辛い心境をじっくり聴いてもらうことで本人の気持ちは楽になります。

2. 本人を責めたり、叱咤激励したり、世間一般の常識を押し付けたりすることは避けましょう。

「言っただけいけない言葉」

「頑張り」

「命を粗末にするな」

「逃げてはダメだ」

「そのうちどうにかなるよ」

傾聴のポイント

・ 真剣な態度で自殺の事を聴く、話す
・ 相手のペースに合わせて(せかささない)
・ 共感を伝える(例:「辛かったね」「よく、耐えてきたね」「何と言ってよいかわからないくらいです」)

3. 話しをそらさずに、本人の気持ちを十分受け止めた上で、「死んでほしくない」気持ちを伝えます。

4. 体調の話が本人から出たら、不眠、食欲低下、気分の落ち込みなどの症状は治療で良くなる事を伝えましょう。

5. 専門機関(医療機関、市役所、こころの相談窓口など)に相談するよう勧めましょう。

■問 福祉課障害福祉班

☎内線 1175・1176



心をつなぎ 言葉をつなぎ

言葉つなぎとは、日常での経験や思いを俳句や川柳のように五七五の形を基本に自由な詩の作品にしたものです。このコーナーでは言葉つなぎにより、人と人とのコミュニケーションや心のケア・脳活性化・老化防止の一助になるよう、皆さんに紹介しています。

言葉つなぎと心のケア

○作品評

北里大学客員教授(医学博士)

梅内 拓生

○作品

■作者 中前 カチ子さん

72歳 女性

〈作品全体〉

・子を抱く少女のような若い母 よき母となれこの子のために

・子育てはなやみ苦しき多けれど 夢と希望に生きるよろこび

・青春のページめくればほろ苦く 遠く聞こえるテネシーワルツ

・人の世に人と生まれて人と生き 旅逝く日まで人でありたし

〔評〕

短歌四作品を三行詩として、それぞれ(若い母親)、(青春そして母親へ)、(よき青春とよき老熟)、(人生への矜持)

の題目でつなげて言葉つなぎをするとう感性豊かな深い世界が浮かんできます。

梅内 拓生

(若い母)

・子を抱く 少女のような若い母 よき母となれこの子のために

・子育ては なやみ苦しき多けれど 夢と希望に生きるよろこび

〔評〕

この二つの三行詩をつなぐと少女の面影のある若い母親が子を抱いている姿を見て、それと子育てをしていた若いころの自分を重ねたいろいろな思いが湧いてきます。

梅内 拓生

(青春そして母親へ)

・青春の ページめくればほろ苦く 遠く聞こえるテネシーワルツ

・子を抱く 少女のように若い母 よき母となれこの子

のために

〔評〕 テネシーワルツを聞くと思いだす青春時代、ふと見ると少女の面影を残している若い母親が子を抱いている。いとしの子のためによき母親になるのだろうなあ!私はよき母親だったのかしら!

梅内 拓生

(よき青春とよき老熟)

・青春の ページめくればほろ苦く 遠く聞こえるテネシーワルツ

・人の世に 人と生まれて人と生き 旅逝く日まで人でありたし

〔評〕

ほろ苦い感性豊かな青春時代を過ごす事は、よき老熟の時代を迎えることにつながりますね。

梅内 拓生

(人生の矜持)

・子育ては なやみ苦しき多けれど 夢と希望に生きるよろこび

・人の世に 人と生まれて人と生き 旅逝く日まで人でありたし

〔評〕

苦勞に耐え夢と希望を持って生きる心構えを持つて生きよう、この気持ちがあると自分の人生への充実感が湧いてくるのを感じているのです。

梅内 拓生



あなたに届け! **健康ラブレター**



石森 かおり
臨時管理栄養士

特定保健指導で皆さんの健康づくりをお手伝いさせていただいています。私自身、健康のため週2~3回のウォーキングを実践しています。皆さんも気持ちのいい汗を流してみませんか。

〔メタボリックシンドローム予防のための食事〕

7回目の今回は、「メタボリックシンドローム予防のための食事」についてです。

メタボと生活習慣病の悪者は「内臓脂肪」です。この内臓脂肪は、食べ過ぎによって過剰に摂取したエネルギーが蓄えられたものです。

1日の食事・間食の中で食べ過ぎ傾向の見られる食品として果物やお菓子、お酒などがあげられます。果物は食物繊維やカリウムが豊富に含まれており、健康な人で毎日80~160kcal程度(りんご半分+バナナ1本くらい)食べることが勧められています。しかし糖質も多く含まれていますので食べ過ぎた分は中性脂肪に変わります。お菓子は「適度に楽しく」が基本です。目安は1日に100~200kcalになります。栄養表示を参考にするとよいでしょう。お酒はエネルギー量が多い上に、飲みすぎると高血圧・動脈硬化を進行させます。週に2回は休肝日を設け、1日に日本酒なら1合、ビールなら中ビン1本程度に抑えましょう。

食生活を見直すとともに前号の運動とあわせて、消費エネルギーと摂取エネルギーのバランスを良好に保ち、メタボを予防しましょう。

次回は、糖尿病についてお知らせします。

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3104

こんな消費者トラブルあります！

契約や取引に関するトラブルに巻き込まれないためには、普段から心の準備が大切。そのためにも、悪質商法の手口を知っておくことは重要です。

解決のポイント

具体的な対処方法は、発生したトラブルの内容や状況によって異なります。

2つのケースとも、期間が過ぎているなどの理由でクーリング・オフができませんでしたが、法律に基づき、契約を取り消すことができました。

業者側に不適切な勧誘行為などがあった場合、「消費者契約法」や「特定商取引に関する法律」の適用によって救済される可能性もあります。

困ったとき、被害にあってしまったときは、あきらめないで早めに相談することが大切です。

■問 市民課消費生活相談員 ☎内線1117

■相談日 毎週月・水・金曜 9時～15時

ケース1 ～訪問販売～

「消火器の無料点検に来ました」と突然男性が訪問してきた。「1本あるからいらぬ」と断ったのに、勝手に家の中に入り消火器を取って来て、「今あるのは古いから使えない、交換しないとダメだよ」と言ってきた。「家族に聞いてみないと分からない」と言ったのに、「火事になったらどうする！」と脅され怖くなって現金を支払ってしまった。

ケース2 ～電話勧誘二次被害～

「以前購入した宝石の無料メンテナンスをします。購入時の会社が倒産し、当社がメンテナンスを引き受けました」と男性から電話があった。宝石を買わせられるのではないかと不審に思ったので断ったが、「あくまでもメンテナンス担当なので絶対に買わせないと張り切る、それならと思いつく約束をした。しかし、楽しく会話をした後、別室へ連れて行かれ、新しい宝石を契約するまで何時間もねばられた。預けた宝石も返してもらえず、困って仕方なく契約したが解約したい。

宮城県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

臓器提供に関する意思表示の記入について

臓器移植に関する法律の改正に伴い、臓器医療への理解を深めるため、全ての医療保険の被保険者証に臓器提供に関する意思表示欄が設けられることになりました。

宮城県後期高齢者医療広域連合では、「臓器提供意思表示シール」を作成しましたので意思表示を希望される方は、市民課保険年金班(窓口⑤番)にシールを設置しておりますので、受け取り、必要事項を記載して被保険者証の裏面に貼り付けてご使用ください。

■臓器移植に関する質問・問い合わせ

(社)日本臓器移植ネットワーク
URL:<http://www.jotnw.or.jp>
フリーダイヤル 0120-78-1069
☎ 03-3502-2071
FAX 03-3502-2072



■問 市民課保険年金班 ☎内線1129

高額介護合算療養費制度について

医療保険と介護保険の自己負担額の合計が高額になる場合に、その負担を軽減する制度です。

平成21年8月から平成22年7月までの1年間に支払った自己負担額(下表の金額)が対象です。該当する方には、平成23年1月から2月にお知らせを送付します。

●所得区分による自己負担限度額

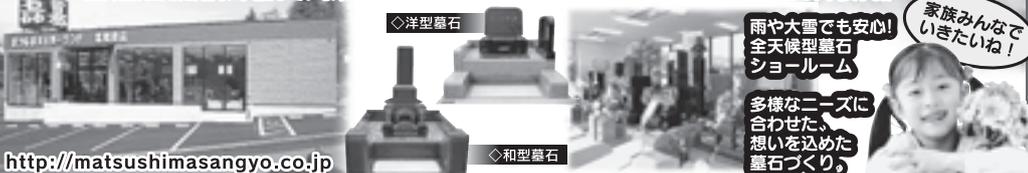
保険証の割合	所得区分	自己負担限度額＝後期高齢＋介護保険 (平成21年8月～平成22年7月までの自己負担額の合計)
3割	現役並み所得者	67万円
	一般	56万円
1割	低所得Ⅱ	31万円
	低所得Ⅰ	19万円

■問 市民課保険年金班 ☎内線1129

広告

多彩なニーズに応える、地域に根ざした墓石専門店。

店内には、人気の商品を取り揃え、地元・松島を中心に、東松島市の地域に根ざした商品提案とサービスを展開しています。墓地や墓石の無料相談会も定期的実施しています。また、平山第二工場が隣接しているため、墓石の工場見学も可能です。(要予約)



<http://matsushimasangyo.co.jp>

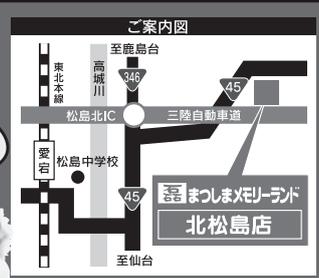
まつしまメモリーランド 北松島店

宮城県宮城郡松島町
根廻前沢10-3

☎ 022-354-4105

まつしまメモリーランド |

検索



募集

平成23年度矢本中央幼稚園児募集

年齢	募集人数
4歳児 平成18年4月2日～平成19年4月1日 生まれ	70人
5歳児 平成17年4月2日～平成18年4月1日 生まれ	若干名

■入園願書受付期間 11月1日(月)～15日(月) 9時30分～16時30分

※詳しい内容は、左記に問い合わせください

■問・提出先 矢本中央幼稚園 ☎82-4519

保育所入所児童募集

平成23年度4月入所児童を募集します。児童同伴の上、受付期間中に希望する保育所へお申し込みください。両親が共働きであるなど、日中家庭で保育ができないことが入所の条件となります。

※赤井北・大塩・野蒜・小野保育所はおおむね生後6ヶ月から、その他の保育所は満1歳から入所可。また、障害児保育は、中程度の障害を有する3歳以上の集団保育が可能な児童を対象に、矢本西・大曲浜・牛網・赤井南・野蒜保育所で行います。

■受付期間 11月9日(火)～11日(木) 9時～18時

■持参するもの 印鑑(ゴム印不可)

■問 福祉課子育て支援班 ☎内線1186

臨時保育士募集

■資格・対象 保育士資格を有し、心身ともに健康で児童保育に意欲のある方で、市税等の滞納がない方。

■勤務内容 児童の保育 1日7時間45分勤務(早出等交代勤務あり)。11月中旬から勤務可能な方。

■勤務先 野蒜保育所

■賃金 時給1,000円

■募集人員 2人

■申込受付 履歴書(自筆・写真貼付・保育士証の写し添付)を持参。後日面接有り。

■問・申し込み 福祉課子育て支援班 ☎内線1186

県営住宅入居者募集

募集住宅の情報については、配布される募集案内をご覧ください。

■受付期間 11月5日(金)～12日(金)

■申し込み 専用の申込用紙を郵送(11月12日消印有効)

■申込書配布場所 建築住宅センター、各市町村の県営

住宅担当課、各地方振興事務所、各公共職業安定所などで11月1日から配布

■問 県住宅供給公社 ☎022-224-0014

24時間電話サービス ☎022-213-1861

URL <http://www.miyagi.or.jp>



お知らせ

秋の火災予防運動

11月9日(火)～11月15日(月) 空気が乾燥し、火災の起りやすい季節となりました。火災から「大切な家族の命を守るため」、「自分自身の命を守るため」、「地域の安心安全を守るため」に一人ひとりが火の用心に努めましょう。

■問 矢本消防署 ☎82-2147 / 矢本消防署鳴瀬出張所 ☎88-2119

第94回いきいき健康講座

■テーマ 「老化学予防のための生活習慣病の見直し」

■日時 11月19日(金) 18時30分～

■会場 市コミュニティセンター

■講師 宮内克己氏(順天堂大学医学部循環器内科准教授)

■入場料 無料

■問 真壁病院 ☎82-7111 病院

■高年齢者運動教室開催 より元気になりたい方や体力を付けたい方、みんなで楽しく体を動かしてみませんか。

■対象 65歳以上の方で要介護認定を受けていない、運動が可能な方 ※参加費無料

■日時 平成23年1月12日(水)～3月16日(水) 計10回 13時30分～14時30分

■会場 市健康増進センター ゆぶと

■定員 25名程度(応募人数が定員超過の場合は初めての方優先)

■内容 ストレッチ、健康チェック、体力測定他(スタジオのみ)

■申し込み 希望される方は11月26日(金)まで電話にて申込みください。

■問 地域包括支援センター ☎内線1195

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金請求受付

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、10月25日(月)から始まりました。対象の方へ請求書類を送っていますが、まだ届いていない方は電話連絡してください。

広告

お泊り気分でリフレッシュ！魅力いっぱいの **日帰りプラン**

ゆっくりプラン

11:00～17:00(6時間)

個室・入浴・昼食

お7人様 **3,500円**

ゆっぴりプラン

15:00～21:00(6時間)

個室・入浴・夕食

お7人様 **5,000円**

お客様感謝デー 11月10日(水)・24日(水)は日帰り入浴350円です。

浴衣・タオル・アメニティ付 ※土曜・休前日を除きます。2名様から承ります。

かんぽの宿松島 TEL 88-3411 東松島市野蒜字南赤崎89-53

■対象 戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方

■請求受付期間 平成22年10月25日～平成24年3月31日

■問 独立行政法人平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金担当 ☎0570-0591204(ナビダイヤル)

平成23年版農業日誌販売

農業日誌などが発売されます。購入希望の方は、11月22日(月)まで電話で申し込みください。

○農業日誌(B6版 予約特価1,400円)

○ファミリー日誌(B6版 予約特価1,400円)

○新農家暦(A5版 予約特価470円)

■問 企画政策課企画政策班 ☎内線1233

石巻支援学校後期学校見学会

■日時 11月11日(木)

9時40分～11時55分

■会場 県立石巻支援学校

■申し込み 住所、氏名、所属を記入の上、FAXで申し込み。電話でも受付可

■締め切り 11月2日(火)まで

■問・申し込み 県立石巻支援学校 ☎94-0202

FAX 94-0206

難病患者と県民による医療講演会・研修会

小児慢性特定疾患を理解する

■日時 11月17日(水) 13時～16時

■会場 大曲市民センター

■内容 医療講演「難病の子どもに向き合うには」、相談会・質問・交流会

■申込締め切り 11月12日(金)

■問 申込先 宮城県難病相談支援センター ☎022-212-13351

FAX 022-211-1781

「税を考える週間」行事

11月11日(木)～17日(水) 入納税表彰式

■日時 11月11日(木) 11時～

■会場 石巻グランドホテル

■問 石巻税務署管理運営部

11月9日は「119番の日」です

119番は、住民と消防を結ぶホットラインです。いたずらや病院の問い合わせには絶対使わないでください。あなたが通報する場面に遭遇した場合は、119番の受付員が、次の順にお尋ねしますので、落ち着いて話してください。

- ①火災・救急の別…「火災です。」または「救急です。」と、はっきりと教えてください。
- ②場所…住所は、正確に教えてください。場所が分からない場合は、大きな建物など目標となるものを教えてください。
- ③火災・救急の状況…火災や救急の状況を、正確に教えてください。状況を聞いている間に、消防隊や救急隊が既に出動していますので、落ち着いて話してください。
- ④通報者の氏名・電話番号…通報した方の名前と電話番号を教えてください。再度、問い合わせることがあります。

■問 石巻地区消防本部通信指令課 ☎95-1304 消防テレホンサービス(火災・災害などの問合せ) ☎0180-992-911

上級救命講習会(一般公募)開催

- 日時 11月21日(日) 8時30分～17時30分
- 会場 石巻地区消防本部 2階大会議室
- 定員 50人(再講習受講者含) 先着順
- 申し込み 11月1日(月)～12日(金)まで、最寄りの消防署、分署、出張所(再講習の方は申請時及び受講日に修了証を持参してください)
- 受講料 無料

患者等搬送乗務員基礎講習

- 日時 12月8日(水)～10日(金) 9時～16時
- 会場 石巻地区消防本部 2階大会議室
- 申し込み 11月15日(月)～26日(金)まで
- ※講習受講申請書に必要事項を記入し、写真を2枚添えて石巻地区消防本部まで提出。
- ※写真は申請日の6ヵ月以内に撮影した縦4cm×横3cmで裏面に氏名を記入したもの。
- 受講料 5,100円(基礎講習テキスト代)

患者等搬送乗務員定期講習

- 日時 12月3日(金) 9時～12時
- 会場 石巻地区消防本部 2階大会議室
- 申し込み 11月15日(月)～26日(金)まで
- ※講習受講申請書に必要事項を記入し、石巻地区消防本部まで提出。
- 受講料 無料

■講習に関する問い合わせ 石巻地区消防本部警防課 ☎95-7433

■問 ☎22-4151
入税を考える週間イベント
■開催日 11月13日(土)

※税に関する紙芝居、税金クイズ、身近な税の相談室、税に関する習字等の展示など開催予定。

■場所 石巻市役所 6階市民ホールなど

■問 石巻法人会 ☎93-6704

相続・贈与等に係る生命(損害)保険契約に基づく年金の税務上の取扱いの変更について

相続・贈与等により取得した生命(損害)保険契約に係る年金の所得税の取扱いが変更されます。この変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁のホームページまたは税務署まで問い合わせください。

■問 国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/> 石巻税務署 ☎22-4151

年末調整説明会

■対象 年末調整を必要とする事業所など

■日時 11月19日(金) 受付 13時30分

■会場 市コミュニティセンター

■問 石巻税務署法人課税第1部門源泉担当 ☎22-4151

東松島市魅力発見ツアー参加者募集

■日時 12月9日(木)

■行程 嵯峨溪遊覧・大高森登山・力キ処理場見学ほか

■定員 30人

■参加費 2,500円

■問・申し込み 東松島市観光物産協会 ☎87-2322

広告

SPEEDY30分車検
TEL 87-3818

各社新車、中古車販売
(有)鳴瀬富山自動車
FAX 87-3817
〒981-0303 東松島市小野字中央2-2

板金・塗装
fabrica
東松島小野店

広告

やもと 整骨院
各種健康保険取扱
交通事故、労災もご相談下さい
携帯からアクセス

矢本駅前 ゆぽと1F
☎83-5980

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	-
14:00～19:00	○	○	○	○	○	△	-

△14:00～17:00 URL:<http://www.yamoto-seikotsuin.com/>



相談

人権相談所(無料)開設

毎日の暮らしの中で起こる様々な問題、暴力、いじめ、家庭問題などの相談を人権擁護委員が受け、解決の手伝いを行います。相談は無料で秘密は堅く守られます。気軽に相談ください。

- 日時 11月12日(金) 10時~15時
- 会場 市コミュニティセンター
- 問 市民課窓口サービス班 ☎内線1122

心の健康相談

- 相談日 11月11日(木) 14時~17時
- 担当医 ひかりサントクリニック 加藤光三氏
- 会場 市コミュニティセンター
- 申し込み 11月9日(火)までに電話で予約ください
- 問 福祉課障害福祉班 ☎内線1176

「いい歯デー」歯科健康テレホン相談

- 日時 11月8日(月) 10時~16時
- 回答 3日以内に歯科医師が直接相談者に答えます。
- 問・連絡先 県保険医協会

暴力団問題等無料相談所

(財)宮城県暴力団追放センターでは、暴力団問題などでの困り事の相談にお答えします。相談内容は秘密は堅く守られますので、気軽に相談ください。

- 相談日 12月2日(木) 13時~16時
- 会場 石巻市役所 2階相談室
- 問 (財)宮城県暴力団追放センター ☎022-215-5050

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

- 日時 11月15日(月)~21日(日)
- 問 相談は無料、予約不要です。秘密は固く守ります。
- 日時 〇11月15日(月)~19日(金) 8時30分~19時

事業主のみなさん、労働保険の加入手続きはお済ですか

11月は労働保険適用促進月間です
「一人でも雇ったら、入ろう。労働保険。」
■問 ハローワーク石巻 ☎95-0158
石巻労働基準監督署 ☎22-3365

行政と暮らしの困りごと相談会(無料合同相談会)開催

弁護士・司法書士による無料法律相談、各種相談員による行政相談(行政・民生・家庭・人権・消費生活問題・高齢者総合・こころの健康相談)、関係機関による暮らしの困りごと相談(登記・地上デジタル放送・年金・税金など)の合同相談会を開催します。

弁護士による法律無料相談および司法書士無料相談は、事前に電話予約が必要です。

また、高齢者の介護・成年後見に関する相談(高齢者総合相談)やこころの健康相談、地上デジタル放送に関する相談は予約不要ですので、気軽に相談ください。

秘密は厳守します。この相談会で一緒に解決の道を探しませんか?

- 日時 11月10日(水) 10時~15時
- 会場 市コミュニティセンター
- 問 総務課総務班 ☎内線1217

発達障害者支援センター「えくぼ」巡回相談

■対象者 言葉や感情表現を身につけにくい、相手の気持ちを推測したり共感しにくい、集団のルールや相手に合わせて行動しにくいなど悩みを抱える方。本人、親、幼稚園・保育園・学校の先生など

- 日時 11月16日(火) 13時30分~
- 会場 東まつしま地域活動支援センター カノン
- 締め切り 相談日の1週間前まで(定員で締め切り)

若者の社会参加・就労を応援します

みやぎ北若者サポートステーションでは、若者無業者(ニート)の就労・自立に関して石巻地域で奇数月に出前相談会を開催しています

- 日時 11月11日(木) 10時~16時30分
- 会場 宮城県石巻合同庁舎 402会議室
- 対象者 若者無業者(ニート)及びその保護者等(要予約)
- 問 みやぎ北若者サポートステーション ☎0229-21-7022

【11月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	会場	相談内容	問合せ・申し込み先
各種行政相談	11月10日(水) 10時~15時	市コミュニティセンター	行政・民生・家庭・人権・消費生活・高齢者総合・こころの相談を各相談員がお受けします。	総務課総務班 ☎内線1217
暮らしの困りごと相談	11月10日(水) 10時~15時		登記・地上デジタル放送・年金などの相談を各関係機関の職員がお受けします。	
税理士相談	11月10日(水) 10時~15時		相続や贈与したときの税額、確定申告の方法などの相談を税理士がお受けします。	
弁護士による無料法律相談(要電話予約)	11月10日(水) 10時~15時		法的トラブル、130万円以上の多重債務などの専門的な法律相談を弁護士がお受けします。	
司法書士相談(要電話予約)	11月10日(水) 9時15分~16時		登記、相続、貸金未払い、借家トラブル、多重債務、成年後見制度などの相談を司法書士がお受けします。	
人権相談	11月12日(金) 10時~15時		いじめ、暴力、隣近所とのめ事、その他人権に関する相談をお受けします。	市民課窓口サービス班 ☎内線1122



戸籍のまど

平成22年9月届け出分
(9月1日～9月30日)
敬称略・希望者のみ
掲載しています

行政区	氏名	保護者
下町三	濱井菜々子	佑一 一郎
柳上	松本大河	和久
柳岡南	甲斐遥輝	政輝
柳北	及川結斗	裕
柳北	三浦花	修
南二	相沢翔斗	孝俊
柳北	佐藤翔斗	久典
南三	鈴木心	真也
関の内一	海璃	和也
横沼西	武山蒼空	宏樹
氏家大雅	健太	直樹
日野葵	直樹	克之
高橋知里	直樹	克之
平塚颯太	颯太	工

お誕生 おめでとう！

行政区	氏名
浜市	鎌田忠晃
平岡	千葉みずき
大河原町	跡辺慶太
新川前	長島美貴子
七ヶ浜町	京野修也
新東名南	残間由紀
上河戸一	佐藤邦紀
福岡県	蔵田涼子
具殻塚二	小林洋
仙台市	武山綾子
表	岩本義浩
中	高橋麻依子

結婚 おめでとう！

行政区	氏名	享年
新東名北	伊藤光悦	74
柳岡南	益谷せつよ	83
照井	村上秀逸	85
手招	小野寺幸彌	82
大島	阿部信一	81
具殻塚二	米田信子	67
中東	浅野浩三	85
南二	勝又忠吉	79
南二	千葉春雄	74
浜須賀	小松慶至	74
裏二	木村時雄	83
立沼	齋藤時雄	79
御下	菅井八重子	71
沢田	菅井八重子	74
東名新場	高橋つる子	90
関の内二	香川ひさし	84
浜市上	石垣あつ子	75
南一	木村兵吾	84
平岡	千葉節子	81

お悔やみ申し上げます

行政区	氏名	享年
往還下	土井桜琉	11
濱須賀	及川明莉	11
大浜	小野詩歩	11
関の内一	星かれん	11
下町一	大森向輝	11
上河戸三	齋藤琥珀	11
南二	佐藤廉太郎	11
下町二	木村優音	11
柳北	武田菜心	11
根古	吉木心桜	11
横関	佐藤虎牙	11
柳西	山内風叶	11
上河戸四	佐々木麻里那	11
小野下	羽生絢飛	11



大沼副市長を再任

10月1日(金)、大沼雄吉氏へ副市長選任辞令を交付し、再任しました。任期は平成26年9月30日までの4年間です。

市の人口

(平成22年10月1日 現在の住民基本台帳)

男	21,141人(- 2)
女	22,056人(1)
計	43,197人(- 1)
世帯数	15,044戸(20)
	()内は前月比

南緑	千葉とし江	90
濱市	澁谷きみの	91
御下	佐藤みよこ	86
六槍	遠藤直	79
里北	渡邊きね	98
御下	小野寺よし子	53
西福田下	成澤麗子	78
上浜二	木村保男	65
上納	藤澤繁	71

● 休日診療担当医院表 ●

月 日	小 児 科		矢本地区／鳴瀬地区		矢本地区／鳴瀬地区	
	医 院 名	電 話	医 院 名	電 話	薬 局 名	電 話
11月3日(水)	佐久間眼科小児科医院	92-7651	ひかりサンテクリニック	84-1333	和薬局	84-2711
11月7日(日)	おおば小児クリニック	93-9693	石垣クリニック	83-7070	ひまわり調剤薬局	83-8075
11月14日(日)	田中小児科医院	22-1714	伊東胃腸科内科 ／ 鳴瀬中央医院	82-6666 87-3853	たかぎ薬局赤井店 ／ なるせ薬局	83-5466 86-1251
11月21日(日)	石巻市立病院	23-3200	かしわや内科クリニック	83-2003	こぐま薬局	82-3943
11月23日(火)	中山こどもクリニック	95-4121	藤野整形外科	83-2121		
11月28日(日)	阿部こどもクリニック	22-1152	ししど内科クリニック ／ 佐幸内科	83-8830 88-3737	調剤薬局くりっぷ ／ 松島グリーン薬局	24-9730 88-3610
12月5日(日)	ものうファミリークリニック	76-4024	わたなべ整形外科	84-2323		

※救急医療機関として、市内では、真壁病院☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科)☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療にあたっています。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院☎21-7220、石巻市立病院☎23-3200が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診されるよう注意願います。

お詫びと訂正

市報10月号32頁「シャノン化粧品特約店ラピス(営)の広告で、誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

正 ○「ストレス解消に」
誤 ×「ストレス改称に」

編集室から

10月17日(日)、合併5周年記念式典と「市民まつり」が行われ、その節目を祝いました。その模様は、12月号で掲載します。

この5年間は、様々な課題に直面しましたが、「市民協働のまちづくり」を市政運営の柱としました。次の10周年やその後の未来の歴史に、東松島市が「小さくともキラリと輝くまち」と刻まれるよう願っています。

藤田・鈴木



※市報掲載写真(JPGデータ)の提供を希望の方は、秘書広報班(☎内線1219)までご連絡ください。データでお渡しします。

市民のカレンダー 11月 ~November~ 11月1日~12月4日

日 ~SUN~	月 ~MON~	火 ~TUE~	水 ~WED~	木 ~THU~	金 ~FRI~	土 ~SAT~
<p>地上デジタル放送の準備は済んでいますか 来年7月24日でアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に切り替わります。 ■問 総務省地デジコールセンター ☎0570-07-0101</p>	<p>1 ㉟ ■図書館休館日 ■平成23年度入園願書受付開始(中央幼、市内私立幼)</p>	<p>2 ㉟ ■市民課窓口延長 ~19:00 ■納税推進課窓口延長 ~20:00 ■市民参観日(矢本一中学区小・中学校)</p>	<p>3 ㉠ 文化の日 ■図書館まつり ㉠ 10:00 ■ひがしまつしま市民文化祭<舞踊の部> ㉠ 10:00 ■第8回東松島市バドミントン大会 ㉠ 市体</p>	<p>4 ㉟ ■ちびっこクラブ(中央幼) ■囲碁将棋のつどい ㉠ 10:00</p>	<p>5 ㉟ ■臨時休業日(市内小・中学校)</p>	<p>6 ㉠ ■ひがしまつしま市民文化祭<歌謡の部> ㉠ 18:30 ■講演会「読む力は生きる力」 ㉠ 13:40</p>
<p>7 ㉟ ■第4回東松島カキまつり・第6回農業まつり・東松島旬の市(奥運) 9:00 ■ひがしまつしま市民文化祭<音楽の部> ㉠ 10:00 ■矢本西地区センター対抗バレーボール大会 ㉠ 市体</p>	<p>8 ㉟ ■図書館休館日 ■小野小就学時健康診断(小体) 13:00 ■機能訓練 ㉠ 9:30</p>	<p>9 ㉟ ■秋の火災予防運動(~11/15) ■納税推進課窓口延長 ~20:00 ■なかよし音楽会(市内小・中学校) ■平成23年度入所申し込み(~11日) 市内保育所 ■2歳児教室(鳴瀬幼)</p>	<p>10 ㉠ ■合同法律相談(無料法律・司法書士・人権・行政・生活) ㉠ 10:00 ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■微助人講座 I ㉠ 19:00 ■囲碁将棋のつどい ㉠ 10:00</p>	<p>11 ㉟ ■ふるさと教室(野蒜・宮戸小~12日) ■中学生に夢を与える講演会(市内中学校2年) ㉠ 市体 ■宮城県芸術祭絵画書道展東松島展(~15日) ㉠ 市体 10:00</p>	<p>12 ㉟ ■無料人権相談 ㉠ 10:00 ■市民参観日(矢本二中学区小・中学校) ■第2回カレーまつり あったかいホール 16:30</p>	<p>13 ㉠ ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■学習発表会(矢本西小) ■おゆうぎ会(野蒜保) ■大曲地区民まつり 大曲市民センター(~14日) 9:00</p>
<p>14 ㉟ ■小野地区ふるさと愛あいまつり 小野市民センター 9:00 ■赤井地区センター対抗家庭バレーボール大会 ㉠ 市体</p>	<p>15 ㉟ ■図書館休館日 ■振替休業日(矢本西小)</p>	<p>16 ㉟ ■市民課窓口延長 ~19:00 ■納税推進課窓口延長 ~20:00 ■ふるさと教室(赤井・赤井南小~17日)</p>	<p>17 ㉠ ■おはなし会 ㉠ 11:00、15:00 ■ちびっこクラブ(大曲幼) ■微助人講座 II ㉠ 19:00 ■2歳児のつどい(はなぶさ幼)</p>	<p>18 ㉟ ■ふるさと教室(矢本西・大塩小~19日) ■囲碁将棋のつどい ㉠ 10:00</p>	<p>19 ㉟ ■赤井小就学時健康診断 12:45</p>	<p>20 ㉠㉠ ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■なかよし発表会(中央幼、矢本東・大塩保)</p>
<p>21 ㉟ ■第8回大根狩り 赤井上区 9:00 ■ゆぶとまつり ㉠ 10:00 ■大曲地区センター対抗バレーボール大会 ㉠ 市体</p>	<p>22 ㉟ ■図書館休館日 ■振替休業日(中央幼)</p>	<p>23 ㉠ 勤労感謝の日 ■図書館休館日</p>	<p>24 ㉠ ■納税推進課窓口延長 ~20:00 ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■心あったかイートころ運動発表会 ㉠ 14:30</p>	<p>25 ㉟ ■囲碁将棋のつどい ㉠ 10:00</p>	<p>26 ㉟ ■ひがしまつしままちづくりフォーラムPart II ㉠ 19:00</p>	<p>27 ㉠㉠ ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■おゆうぎ会(大曲幼、小野保) ■なかよし発表会(矢本西・大曲・赤井南・赤井北・牛網保)</p>
<p>28 ㉟ ■第5回ヤックンカップ争奪家庭バレーボール大会 ㉠ 市体 ■東松島吹奏楽団第2回定期演奏会 ㉠ 13:30</p>	<p>29 ㉟ ■図書館休館日 ■振替休業日(大曲幼)</p>	<p>30 ㉠ ■納税推進課窓口延長 ~20:00</p>	<p>12/1 ㉠ ■おはなし会 ㉠ 15:00</p>	<p>2 ㉟ ■臨時休園(大曲幼) ■囲碁将棋のつどい ㉠ 10:00</p>	<p>3 ㉟ ■図書館休館日(整理日)</p>	<p>4 ㉠㉠ ■おはなし会 ㉠ 15:00 ■なかよし発表会(大曲浜保)</p>

東松島市役所 〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸36-1 ☎0225-82-1111 FAX0225-82-8143 発行：東松島市 編集：総務課秘書広報班

東松島市から 飲酒運転を根絶しよう!!

体育施設一般開放日

- ㉠…市民体育館
- ㉠…パウンス88 19~21時
- ㉠…テニスコート(矢本運動公園) 金:9~21時、日:9~18時

※日時を変更する場合があります。お問い合わせは、スポーツ振興班(市体育館)☎82-9030まで

お問い合わせはこちらへ

市役所ほか		コ ミ セ ン	
☎	…市役所	㉠	…東松島市コミュニティセンター
鳴瀬	…鳴瀬総合支所	市体	…市民体育館
矢保	…矢本保健相談センター	赤体	…赤井地区体育館
鳴保	…鳴瀬保健相談センター	曲体	…大曲地区体育館
老	…老人福祉センター	塩体	…大塩地区体育館
矢子	…矢本子育て支援センター	小体	…小野地区体育館
鳴子	…鳴瀬子育て支援センター	矢運	…矢本運動公園
㉠	…東松島市図書館	鷹来	…鷹来の森運動公園
縄文	…奥松島縄文村歴史資料館	奥運	…奥松島運動公園(パウンス88含む)
蔵	…蔵しっくパーク	㉠	…健康増進センターゆぶと
			82-6969
			82-9030
			82-6803
			82-4255
			82-7532
			87-2067
			82-6804
			82-1101
			88-4588
			84-3855